

# データカタログ作成ガイドラインV2.1

## 付録F

### データ項目定義一覧

2021年6月18日

一般社団法人データ社会推進協議会

| ①データカタログ本体部 |                          |
|-------------|--------------------------|
| 項目No        | 見出し                      |
| 101         | カタログ                     |
| 102         | カタログID                   |
| 103         | カタログのタイトル                |
| 104         | カタログの説明                  |
| 105         | カタログの発行日                 |
| 106         | カタログの最終更新日               |
| 107         | カタログの情報を記述する言語           |
| 108         | カタログ記載のホームページ            |
| 109         | カタログの公開者                 |
| 110         | カタログの公開者(説明)             |
| 111         | カタログの対象地域                |
| 112         | カタログの対象地域(説明)            |
| 113         | データセットの分類体系              |
| 114         | データセットの分類体系(説明)          |
| 115         | カタログのライセンス               |
| 116         | カタログのライセンス(説明)           |
| 117         | カタログの権利表明                |
| 123         | カタログレコード                 |
| 124         | カタログレコードの名称              |
| 125         | カタログレコードの説明              |
| 126         | データセットの登録日               |
| 127         | データセット情報の更新日または修正日       |
| 129         | データセット                   |
| 130         | データセットのタイトル              |
| 131         | データセットの説明                |
| 132         | データセットの発行日               |
| 133         | データセットの更新日または修正日         |
| 134         | データセットの情報を記述する言語         |
| 135         | データセットの公開者               |
| 136         | データセットの公開者(説明)           |
| 137         | データセットの作成者               |
| 138         | データセットの作成者(説明)           |
| 139         | データセットの提供頻度              |
| 140         | データセットの提供頻度(説明)          |
| 141         | データセットのデータ処理             |
| 142         | データセットの提供可能データ数          |
| 143         | データセットの識別子               |
| 144         | データセットの対象地域              |
| 145         | データセットの対象地域(説明)          |
| 146         | データセットの対象期間              |
| 147         | データセットの対象期間(説明)          |
| 148         | データセットの主分類               |
| 149         | データセットの主分類(説明)           |
| 150         | データセットのキーワード             |
| 151         | データセットの窓口                |
| 152         | データセットの窓口(説明)            |
| 153         | データセットの説明ページURL          |
| 158         | 配信                       |
| 159         | 配信の名称                    |
| 160         | 配信の説明                    |
| 161         | 配信開始日                    |
| 162         | 配信の更新日または修正日             |
| 163         | データセット配信を受けるためのライセンス     |
| 164         | データセット配信を受けるためのライセンス(説明) |
| 165         | 配信の権利表明                  |
| 166         | 配信の情報提供ページURL            |
| 167         | データセットの配信を行うダウンロードURL    |
| 168         | 配信するデータセットのバイトサイズ        |
| 169         | データセットを配信するメディアタイプ       |
| 170         | データセットを配信するメディアタイプ(説明)   |
| 171         | 配信するデータセットのファイル形式        |

| ②データジャケット部 |                  |
|------------|------------------|
| 項目No       | 見出し              |
| 201        | データジャケット         |
| 202        | データセットの概要説明      |
| 203        | データセットの詳細説明      |
| 204        | データセットの作成者       |
| 205        | データセットの作成者(説明)   |
| 206        | データセットの公開者       |
| 207        | データセットの公開者(説明)   |
| 208        | データセットの収集意図および方法 |
| 209        | データセットの共有条件      |
| 210        | データセットのライセンス     |
| 211        | データセットのライセンス(説明) |
| 212        | データセットの種類        |
| 213        | データセットの保存形式      |
| 214        | データセットの変数名       |
| 215        | ソース              |
| 216        | データセットの分析方法      |
| 217        | 分析ケースおよび結果概要     |
| 218        | その他に期待する分析方法と結果  |
| 219        | データセットに関する補足情報   |

| ③データ詳細部(センサデータ詳細) |                 |
|-------------------|-----------------|
| 項目No              | 見出し             |
| 304               | 観測活動            |
| 305               | 観測活動の名称         |
| 306               | 観測活動の説明         |
| 307               | 観測活動の関連文書       |
| 312               | 観測活動の期間         |
| 313               | 観測活動の期間(説明)     |
| 314               | 観測活動の場所         |
| 315               | 観測活動の場所(説明)     |
| 316               | センサ             |
| 317               | センサの名称          |
| 318               | センサの説明          |
| 319               | センサの関連文書        |
| 321               | 観測対象            |
| 322               | 観測対象の名称         |
| 323               | 観測対象の説明         |
| 324               | 観測対象の関連文書       |
| 326               | 観測特性            |
| 327               | 観測特性の名称         |
| 328               | 観測特性の説明         |
| 329               | 観測特性の関連文書       |
| 330               | 観測特性の単位         |
| 331               | 観測特性の単位(説明)     |
| 332               | 観測プラットフォーム      |
| 333               | 観測プラットフォームの名称   |
| 334               | 観測プラットフォームの説明   |
| 335               | 観測プラットフォームの関連文書 |

| ④データ利用条件部 |                |
|-----------|----------------|
| 項目No      | 見出し            |
| 408       | 契約ポリシー         |
| 409       | 契約形態           |
| 410       | 秘密保持義務         |
| 411       | 利用用途           |
| 412       | 利用条件           |
| 413       | 利用状況の把握        |
| 414       | 開示範囲           |
| 415       | 第三者への開示要件      |
| 416       | データ購入者の制限      |
| 417       | データ活用地域        |
| 418       | 注意事項           |
| 419       | 派生データの利用権      |
| 420       | データ保護要件        |
| 421       | パーソナルデータの類別    |
| 422       | データ利用者に求める資格   |
| 423       | データの管理         |
| 424       | 利用期間           |
| 425       | データの有効期間       |
| 426       | データの有効期間(説明)   |
| 427       | 利用ライセンスの期限     |
| 428       | 利用ライセンスの期限(説明) |
| 429       | 価格および支払い       |
| 430       | 支払類型           |
| 431       | 課金単位           |
| 432       | 価格帯            |
| 433       | 価格帯(説明)        |
| 434       | データ販売に関わる特記事項  |
| 435       | 支払頻度           |
| 436       | 保証             |
| 437       | 明示された保証        |
| 438       | 準拠法の対象国        |

・以下に、項目定義の説明を記す

| 項目No<br>① | クラス名称<br>② | プロパティ名称<br>③ | 見出し(参考情報)<br>④ | 定義<br>⑤ | 値域<br>⑥ | 使い方<br>⑦ | 出現回数<br>⑧ | サンプル値1<br>⑨ | サンプル値2<br>⑨ | サンプル値3<br>⑨ |
|-----------|------------|--------------|----------------|---------|---------|----------|-----------|-------------|-------------|-------------|
|-----------|------------|--------------|----------------|---------|---------|----------|-----------|-------------|-------------|-------------|

| 該当箇所 | 項目名      | 説明  |
|------|----------|---|
| ①    | 項目No     | 大構造ごとの通番（データカタログ本体部：101からの連番、データジャケット部：201からの連番、データ詳細部：301からの連番、データ利用条件部：401からの連番）  |
| ②    | クラス名称    | 本書で規定するクラスについて、名前空間付きの名称で示す。  |
| ③    | プロパティ名称  | 本書で規定するプロパティについて、名前空間付きの名称で示す。  |
| ④    | 見出し      | 本書で規定するクラスやプロパティの理解を助けるための参考情報として日本語の表記を示す。   |
| ⑤    | 定義       | 本書で独自に定義するものである場合、クラスまたはプロパティの定義を示す。<br>クラスについて外部の標準仕様を参照している場合、参照先を示す(この場合、「クラス名称」、「プロパティ名称」、「値域」については、標準仕様との対応をとるための情報として提示している)。   |
| ⑥    | 値域       | 本書で規定するプロパティが取りえる値の範囲を示す。   |
| ⑦    | 使い方      | 本書で規定するクラスやプロパティの使い方、取りえる値に関する制限あるいは留意事項を示す。<br>なお、以下の記述がある場合は、5.5節の定義を参照して項目の値を記述する。<br>『foaf:Agentクラスの表現方法を用いて』<br>『dct:PeriodOfTimeクラスの表現方法を用いて』<br>『vcard:Kindクラスの表現方法を用いて』<br>『time:TemporalEntityクラスの表現方法を用いて』<br>『schema:PriceSpecificationクラスの表現方法を用いて』 |
| ⑧    | 出現回数     | プロパティの出現回数を規定しており、以下の通りに表現している。<br>・「0..1」である場合、そのプロパティは省略する、または一つだけ持つことができる。<br>・「0..n」である場合、そのプロパティは省略する、または一つ以上いくつでも持つことができる。<br>・「1..1」である場合、そのプロパティは必ず一つだけ持つ。<br>・「1..n」である場合、そのプロパティは一つ、またはそれ以上いくつでも持つことができる。   |
| ⑨    | サンプル値1~3 | 「サンプル値1」「サンプル値2」「サンプル値3」は、各プロパティの取りえる値の内容を分かりやすく示すため、同じデータセットを対象として複数の提供手段を想定して3種類のサンプルを例示する<br>「※」で始まる文字列は、サンプルの値ではなく、注意書きを示す。   |

データカタログ作成ガイドラインV2.1 付録F 項目定義一覧

※「サンプル値1」「サンプル値2」「サンプル値3」は、各プロパティの取りえる値の内容を分かりやすく示した例示です。また、「※」で始まる文字列は、サンプルの値ではなく、注意書きです。

| 項目No | クラス名称            | プロパティ名称                                | 見出し(参考情報)          | 説明   | 領域                    | 使い方  | 出現回数 | サンプル値1  | サンプル値2  | サンプル値3  |
|------|------------------|--|--------------------|--|-----------------------|--|------|---|---|---|
| 101  | dc:Catalog       |  | カタログ               | [http://www.w3.org/TR/2014/REC-vocab-dcat-20140116/#Class-Catalog]の定義に従う       |                       | 典型的には、データカタログは、このクラスのインスタンスを用いて、Webベースのデータカタログ等として提示される。   |      |   |   |   |
| 102  | dc:Catalog       | dct:identifier                         | カタログID             | このカタログをユニークに識別するためのIDである。  | rdfs:Literal          | カタログの作成者が、ユニークになるような規則を定め、発行したIDを登録する。   | 1.1  | http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613487/  | http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613480/  | http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613480/  |
| 103  | dc:Catalog       | dct:title                              | カタログのタイトル          |  | rdfs:Literal          | 登録しようとしているカタログをひと意で言い表すタイトルを登録する。  | 1.n  | 健康データマーケットプレイス  | 健康データマーケットプレイス  | 健康データマーケットプレイス  |
| 104  | dc:Catalog       | dct:description                        | カタログの説明            |  | rdfs:Literal          | このカタログに収録されているデータセットに関する情報を踏まえて、データセットの特徴を第三者に理解してもらうための説明を登録する。   | 1.n  | インターネットで取得可能な健康測定データのカタログ   | インターネットで取得可能な健康測定データのカタログ   | インターネットで取得可能な健康測定データのカタログ   |
| 105  | dc:Catalog       | dct:issued                             | カタログの発行日           |  | rdfs:Literal          | このカタログを発行した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateの形式の文字列(ISO8601の日付と時間に準拠した文字列)を用いて登録する。  | 0.1  | 2018-04-01  | 2018-04-01  | 2018-04-01  |
| 106  | dc:Catalog       | dct:modified                           | カタログの最終更新日         |  | rdfs:Literal          | このカタログを最後に更新/修正した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateの形式の文字列(ISO8601の日付と時間に準拠した文字列)を用いて登録する。  | 0.1  | 2018-05-01  | 2018-05-01  | 2018-05-01  |
| 107  | dc:Catalog       | dct:language                           | カタログの情報を記述する言語     |  | dct:LinguisticSystem  | カタログを記述する言語について、国際標準化機構のISOが発行しているISO 639言語コードを参照して、アルファベット2文字(または3文字)を登録すること。このプロパティを指定すると、カタログのフロア/バイの設定がデータセットの情報を記述する言語が一つ以上ある場合、このプロパティを複数用いること。さらに言語毎に配信手段を別々に用意できる場合、言語毎に配信クラスのインスタンスを定義する。                               | 0.n  | 日本語   | 日本語   | 日本語   |
| 108  | dc:Catalog       | foaf:homepage                          | カタログ記載のホームページ      |  | foaf:Document         | このカタログのホームページのURLを登録する。  | 0.1  | http://example.com/HomePage/1   | http://example.com/HomePage/1   | http://example.com/HomePage/1   |
| 109  | dc:Catalog       | dct:publisher                          | カタログの公開者           |  | foaf:Agent            | このカタログを公開する組織または個人について、適切なURLを登録するか、foaf:Agentクラスの表現方法を用いて以下の内容を登録する。<br>・エージェント種別(組織/個人)<br>・エージェント種別(組織/個人)<br>・エージェント名称   | 1.1  | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   |
| 110  | dc:Catalog       | dsacat:publisher_explanation           | カタログの公開者(説明)       | 「カタログの公開者」についての人可読な説明文である。   | rdfs:Literal          | カタログにてカタログの公開者を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。   | 0.1  | ○株式会社 データサービス事業部  | ○株式会社 データサービス事業部  | ○株式会社 データサービス事業部  |
| 111  | dc:Catalog       | dct:spatial                            | カタログの対象地域          |  | dct:Location          | このカタログの対象地域を以下のいずれかの方法で登録する。<br>1) 地域を識別するコードリストを参照し、対象地域に対応したURIをフロア/バイの値として指定する。<br>2) 対象地域を識別するAgentをフロア/バイの値として指定する。   | 0.n  | http://ja.dbpedia.org/page/関西<br>※Dpediaの語彙を用いた例を示す。  | http://ja.dbpedia.org/page/関西<br>※Dpediaの語彙を用いた例を示す。  | http://ja.dbpedia.org/page/関西<br>※Dpediaの語彙を用いた例を示す。  |
| 112  | dc:Catalog       | dsacat:spatial_explanation             | カタログの対象地域(説明)      | 「カタログの対象地域」についての人可読な説明文である。  | rdfs:Literal          | カタログにてカタログの対象地域を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。  | 0.n  | 関西  | 関西  | 関西  |
| 113  | dc:Catalog       | dsacat:themeTaxonomy                   | データセットの分類体系        |  | skos:ConceptScheme    | 業界団体にて策定/公開する、W3C SKOSで記述された分類体系を識別する情報を登録する。  | 0.n  | http://data-stat.go.jp/foaf/ontology/g00200521/code/2010/industryClassificationConcept/   | http://data-stat.go.jp/foaf/ontology/g00200521/code/2010/industryClassificationConcept/   | http://data-stat.go.jp/foaf/ontology/g00200521/code/2010/industryClassificationConcept/   |
| 114  | dc:Catalog       | dsacat:themeTaxonomy_explanation       | データセットの分類体系(説明)    | 「データセットの分類体系」についての人可読な説明文である。  | rdfs:Literal          | カタログにてデータセットの分類体系を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。  | 0.n  | 日本標準産業分類  | 日本標準産業分類  | 日本標準産業分類  |
| 115  | dc:Catalog       | dct:license                            | カタログのライセンス         |  | dct:LicenseDocument   | このカタログに適用されるライセンスについて、クリエイティブ・コモンズなどのよく知られたライセンスが適用できる場合は、それを識別するURIをフロア/バイの値として指定することを推奨する。独自に定めるライセンス文書のURIをフロア/バイの値として指定する。   | 0.1  | http://example.com/catalog/LicenseDocument1   |   |   |
| 116  | dc:Catalog       | dsacat:license_explanation             | カタログのライセンス(説明)     | 「カタログのライセンス」についての人可読な説明文である。   | rdfs:Literal          | カタログにてカタログのライセンスを提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。   | 0.1  | example.com社独自ライセンス   |   |   |
| 117  | dc:Catalog       | dct:rights                             | カタログの権利表明          |  | dct:RightsStatement   | このカタログに関する権利表明として、Web上で権利表明を公開するページのURIをフロア/バイの値として登録する。もしくは、権利表明の内容を表す文字列をフロア/バイの値として登録する。  | 0.1  | http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613480/TermsOfUse  | http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613480/TermsOfUse  | http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613480/TermsOfUse  |
| 118  | dc:Catalog       | dc:dataset                             | データセット             |  | dc:Dataset            | カタログに含めたいデータセットクラスのインスタンスへのリンク情報を値として登録する。   | 1.n  |   |   |   |
| 119  | dc:Catalog       | dc:record                              | カタログレコード           |  | dc:CatalogRecord      | カタログに含めたいカタログレコードクラスのインスタンスがある場合、そのリンク情報を値として登録する。   | 0.n  |   |   |   |
| 120  | dc:Catalog       | dsacat:dataTermsOfUseForCatalog        | 利用条件               | カタログに関する利用条件へのリンクである。  | dsacat:DataTermsOfUse | カタログに適用される利用条件がある場合、それを記述するデータ利用条件部のインスタンスへのリンク情報を値として登録する。  | 0.1  |   |   |   |
| 121  | dc:Catalog       | dsacat:dataTermsOfUseForDataset        | データセットの利用条件        | カタログに含まれるすべてのデータセットに適用される利用条件へのリンクである。   | dsacat:DataTermsOfUse | カタログに含まれるすべてのデータセットに共通して適用される利用条件がある場合、それを記述するデータ利用条件部のインスタンスへのリンク情報を値として登録する。   | 0.1  |   |   |   |
| 122  | dc:Catalog       | dsacat:dataTermsOfUseForDistribution   | 配信の利用条件            | カタログに含まれるすべての配信に適用される利用条件へのリンクである。   | dsacat:DataTermsOfUse | カタログに含まれるすべての配信に共通して適用される利用条件がある場合、それを記述するデータ利用条件部のインスタンスへのリンク情報を値として登録する。   | 0.1  |   |   |   |
| 123  | dc:CatalogRecord |  | カタログレコード           | [http://www.w3.org/TR/2014/REC-vocab-dcat-20140116/#Class-CatalogRecord]の定義に従う |                       | このクラスは必要に応じて利用するもので、すべてのカタログはこのクラスのインスタンスを含める必要はない。<br>例えば、カタログとは別の手段により、10年前に公開済であるデータセットについて、カタログに登録して公開した日付を管理したい場合などに、用いられるクラスである。   |      |   |   |   |
| 124  | dc:CatalogRecord | dct:title                              | カタログレコードの名称        |  | rdfs:Literal          | 登録しようとしているレコードをひと意で言い表すタイトルを登録する。  | 0.n  | ABC血圧測定_20180401の登録   |   |   |
| 125  | dc:CatalogRecord | dct:description                        | カタログレコードの説明        |  | rdfs:Literal          | このレコードがどのデータセットに関して作成されたかの詳細について説明を登録する。   | 0.n  | データセットの公開の1か月前に、カタログにデータセットを登録します。  |   |   |
| 126  | dc:CatalogRecord | dct:issued                             | データセットの登録日         |  | rdfs:Literal          | このレコードに関連付けられたデータセットをカタログに登録した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateの形式の文字列(ISO8601の日付と時間に準拠した文字列)を用いて登録する。このプロパティは、データセットをカタログに登録した日付を示すものであり、データセットを公開した日付を示すものではない。  | 0.1  | 2018-03-01  |   |   |
| 127  | dc:CatalogRecord | dct:modified                           | データセット情報の更新日または修正日 |  | rdfs:Literal          | このレコードに関連付けられたデータセットの情報を更新/修正した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateの形式の文字列(ISO8601の日付と時間に準拠した文字列)を用いて登録する。このプロパティは、カタログに格納されたデータセットの情報を更新した日付を示すものであり、データセットのデータを更新した日付を示すものではない。   | 1.1  | 2018-03-02  |   |   |
| 128  | dc:CatalogRecord | foaf:primaryTopic                      | カタログレコードの主要なトピック   |  | dc:Dataset            | カタログレコードが関連付けられたデータセットクラスのインスタンスへのリンク情報を値として登録する。  | 1.1  |   |   |   |
| 129  | dc:Dataset       |  | データセット             | [http://www.w3.org/TR/2014/REC-vocab-dcat-20140116/#Class-Dataset]の定義に従う       |                       | データセットの公開者により提供されるデータセットに関する情報を開示するために利用する。  |      |   |   |   |
| 130  | dc:Dataset       | dct:title                              | データセットのタイトル        |  | rdfs:Literal          | 登録しようとしているデータセットをひと意で言い表すタイトルを登録する。  | 1.n  | ABC血圧測定_20180401  | ABC血圧測定_20180401  | ABC血圧測定_20180401  |
| 131  | dc:Dataset       | dct:description                        | データセットの説明          |  | rdfs:Literal          | タイトルだけでは表せない、データセットの特徴を第三者に理解してもらうための説明を登録する。<br>例えば、データセットの収集目的、収集方法など。   | 1.n  | 高齢者を対象とするモニタリングが保有する血圧計から、毎日朝夜2回の測定データを連続して、クラウドに送信/分析し、そこから健康アドバイスを行うサービスを提供している。本データセットは、匿名化された健康測定データをPUSH型APIにより登録されたデータを期間指定で取得することができる。 | 高齢者を対象とするモニタリングが保有する血圧計から、毎日朝夜2回の測定データを連続して、クラウドに送信/分析し、そこから健康アドバイスを行うサービスを提供している。本データセットは、匿名化された健康測定データをPUSH型APIにより登録されたデータを期間指定で取得することができる。 | 高齢者を対象とするモニタリングが保有する血圧計から、毎日朝夜2回の測定データを連続して、クラウドに送信/分析し、そこから健康アドバイスを行うサービスを提供している。本データセットは、匿名化された健康測定データをPUSH型APIにより登録されたデータを期間指定で取得することができる。 |
| 132  | dc:Dataset       | dct:issued                             | データセットの発行日         |  | rdfs:Literal          | このデータセットの情報をカタログに登録した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateの形式の文字列(ISO8601の日付と時間に準拠した文字列)を用いて登録する。(データセットを外部に公開した日付ではない。)   | 0.1  | 2018-04-01  | 2018-04-01  | 2018-04-01  |
| 133  | dc:Dataset       | dct:modified                           | データセットの更新日または修正日   |  | rdfs:Literal          | カタログに登録した、データセットの情報を最後に更新した日付をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:dateの形式の文字列(ISO8601の日付と時間に準拠した文字列)を用いて登録する。このプロパティは値を持たない場合、以下のいずれかを意味する。<br>a) データセットの情報は登録されたのち、一度も更新されていない。<br>b) データセットの情報が更新された日付が不明である。<br>c) データセットの情報は継続的に更新されている。 | 0.1  | 2018-04-02  | 2018-04-02  | 2018-04-02  |
| 134  | dc:Dataset       | dct:language                           | データセットの情報を記述する言語   |  | dct:LinguisticSystem  | データセットの情報を記述する言語について、国際標準化機構のISOが発行しているISO 639言語コードを参照して、アルファベット2文字(または3文字)を登録すること。このプロパティを指定すると、カタログのフロア/バイ/バイの設定がデータセットの情報を記述する言語が一つ以上ある場合、このプロパティを複数用いること。さらに言語毎に配信手段を別々に用意できる場合、言語毎に配信クラスのインスタンスを定義する。                       | 0.n  | 日本語   | 日本語   | 日本語   |
| 135  | dc:Dataset       | dct:publisher                          | データセットの公開者         |  | foaf:Agent            | このデータセットを公開する組織または個人について、適切なURLを登録するか、foaf:Agentクラスの表現方法を用いて以下の内容を登録する。<br>・エージェント種別(組織/個人)<br>・エージェント種別(組織/個人)<br>・エージェント名称   | 0.1  | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   |
| 136  | dc:Dataset       | dsacat:publisher_explanation           | データセットの公開者(説明)     | 「データセットの公開者」についての人可読な説明文である。   | rdfs:Literal          | カタログにてデータセットの公開者を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。   | 0.1  | ○株式会社 データサービス事業部  | ○株式会社 データサービス事業部  | ○株式会社 データサービス事業部  |
| 137  | dc:Dataset       | dct:creator                            | データセットの作成者         | このデータセットの作成に関わった組織または個人を示す情報である。   | foaf:Agent            | このデータセットの作成に関わった組織または個人について、適切なURLを登録するか、foaf:Agentクラスの表現方法を用いて以下の内容を登録する。<br>・エージェント種別(組織/個人)<br>・エージェント種別(組織/個人)<br>・エージェント名称  | 0.n  | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   | エージェント種別: 組織<br>エージェント名称: ○○株式会社 データサービス事業部   |
| 138  | dc:Dataset       | dsacat:creator_explanation             | データセットの作成者(説明)     | 「データセットの作成者」についての人可読な説明文である。   | rdfs:Literal          | カタログにてデータセットの作成者を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。   | 0.n  | ○株式会社 データサービス事業部  | ○株式会社 データサービス事業部  | ○株式会社 データサービス事業部  |
| 139  | dc:Dataset       | dct:acronym/Periodicity                | データセットの提供頻度        |  | dct:Frequency         | このデータセットの提供頻度について、Dublin Core Collection Description Frequency Vocabularyを参照して、その中から適切な頻度を表す用語を選択し、そのURIをフロア/バイの値として登録することを推奨する。ただし、業界団体にて策定するアプリケーションファイルにて、提供頻度コードを定義し、これを参照することとしてもよい。  | 0.1  | http://url.org/oid/freq/daily   | http://url.org/oid/freq/daily   | http://url.org/oid/freq/weekly  |
| 140  | dc:Dataset       | dsacat:acronym/Periodicity_explanation | データセットの提供頻度(説明)    | 「データセットの提供頻度」についての人可読な説明文である。  | rdfs:Literal          | カタログにてデータセットの提供頻度を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。  | 0.1  | 毎日  | 毎日  | 毎週  |
| 141  | dc:Dataset       | dsacat:adaptedPreprocess               | データセットのデータ処理       | このデータセットに対するデータ処理の内容を示す情報である。  | rdfs:Literal          | このデータセットについて、適用しているデータ処理や、提供時に適用可能なデータ処理について、適切なURLを登録するか、foaf:Agentクラスの表現方法を用いて以下の内容を登録する。<br>例えば、未処理/クレンジング/ノイズ除去/匿名化/その他など。   | 0.1  | 未処理   | 未処理   | 未処理   |
| 142  | dc:Dataset       | dsacat:countOfData                     | データセットの提供可能データ数    | このデータセットについて提供可能なデータ数の最大値を示す情報である。   | rdfs:Literal          | このデータセットについて提供可能なデータ数の最大値について登録する。   | 0.1  | 50件/日   | 3000件(全期間分)   | 350件(週間分)   |



| 項目No | クラス名称                   | プロパティ名                            | 見出し(※参考情報)       | 定義   | 領域                      | 値の形式   | 出現回数 | サンプル値1   | サンプル値2   | サンプル値3   |
|------|-------------------------|-----------------------------------|------------------|--|-------------------------|--|------|--|--|--|
| 210  | d:DataJacket            | dct:license                       | データセットのライセンス     | 「データセットの共有条件」の詳細なライセンスを記載する。   | dct:LicenseDocument     | ライセンスの種類(クリエイティブ・コモンズ(https://creativecommons.org/licenses/)、標準ライセンスなど)をテキストで記載する。   | 0.1  | CC BY 4.0  | CC BY 4.0  | CC BY 4.0  |
| 211  | d:DataJacket            | dsacat:license_explanation        | データセットのライセンス(説明) | 「データセットのライセンス」についての人間読可能な説明文である。   | rdfs:Literal            | カタログにて「データセットのライセンス」を提供する際に、人間読可能な説明を提供する目的で用いる。   | 0.1  | CC BY 4.0  | CC BY 4.0  | CC BY 4.0  |
| 212  | d:DataJacket            | dcat:mediaType                    | データセットの種類        | データに含まれるデータの種類の種類である。データには数値データだけでなく、アンケートなどの文字データ、画像、音声などの種類が存在する。この項目では、そのようなデータの種類に関する情報を記入する。データセットはデータの情報を複数持つことができる。(例: 表、テキスト、数値、表、グラフ、画像、録音、音声、その他など)                    | dct:MediaTypeOrExtent   | データセットの種類をテキスト(DIANA Media Types)に準拠した文字列で記載する。  | 0.n  | 測定日時毎に測定された数値  | 測定日時毎に測定された数値  | 数値   |
| 213  | d:DataJacket            | dct:format                        | データセットの保存形式      | データセットが保存されているフォーマットを記載する。フォーマットによっては、適切な分析手法が適用できない場合があり、その際には適切な変換処理を行う必要がある。フォーマットの情報によって、期待する分析結果を得るためのデータの構造変換方法や適用する処理についてデータ市場のステークホルダー間で検討が可能となる。データセットは保存形式を複数持つことができる。 | dct:MediaTypeOrExtent   | 拡張子をテキストで記載する。   | 0.n  | ※HTTPのPOSTメッセージにより、測定データが随時送信されます。メッセージ内のデータはJSON形式です。   | ※HTTPのGETリクエストにより、指定された条件の測定データが入ったレスポンスが返ります。レスポンス内のデータはJSON形式です。   | csv  |
| 214  | d:DataJacket            | d:variable                        | データセットの変数名       | データの中に含まれる変数(属性・パラメータ)の名前及び意味を記入する項目である。変数の意味とは、データ固有の変数に自然言語によって記述された説明文である。データセットは変数名を複数持つことができる。  | rdfs:Literal            | データセットに含まれる変数をテキストで記載する。   | 1.n  | 年、月、日、時間帯、最高血圧、最低血圧、年齢、性別、身長、体重、運動量  | 年、月、日、時間帯、最高血圧、最低血圧、年齢、性別、身長、体重、運動量  | 年、月、日、時間帯、最高血圧、最低血圧、年齢、性別、身長、体重、運動量  |
| 215  | d:DataJacket            | dcat:landingPage                  | ソース              | データセットが存在する固定ページがある場合、またはデータ参照の参考となるページがある場合、URLまたはURIを記載する。ソースは複数持つことができる。  | foaf:Document           | 関連ページのURLまたはURIを記載する。  | 0.n  | http://example.com/dataset/ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6/index  | http://example.com/dataset/ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6/index  | https://example.com/data/distribution/datasetfiles/download  |
| 216  | d:DataJacket            | d:analysis                        | データセットの分析方法      | データセットが通常用いられている分析手法について記述する項目である。データ分析とは、データに含まれる変数の値を入力し、あるルールに従って結合せ、変換することによって、出力結果を得るプロセスである。ここでは、データセットから結果を導き出すための具体的な分析手法について記述する。データセットは分析手法を複数持つことができる。                | rdfs:Literal            | データセットに適用する分析手法についてテキストで記載する。  | 0.n  | 血圧データと測定対象者に関するメタデータとして取得した年齢、性別、身長、体重、運動量を組み合わせて、健康状態を把握する。   | 血圧に関する長期間、大規模な治療データを蓄積データに基づき、モニタの属性や環境などと相関や予測モデルを開発することが可能。  | 血圧に関する長期間、大規模な治療データを蓄積データに基づき、モニタの属性や環境などと相関や予測モデルを開発することが可能。  |
| 217  | d:DataJacket            | d:outcome                         | 分析ケースおよび結果概要     | 「データセットの分析手法」を適用することで得られる分析結果を記述する項目である。データセットは分析結果を複数持つことができる。  | rdfs:Literal            | データセットを分析した結果をテキストで記載する。   | 0.n  | 高血圧予防  | 高血圧予防  | 高血圧予防  |
| 218  | d:DataJacket            | d:anticipation                    | その他に期待する分析手法と結果  | 「データセットの分析手法」及び「分析ケースおよび結果概要」に記述された従来の利用用途以外の期待する分析手法や期待する結果、期待したい分析についての情報を記載する。データセットは期待する分析手法と結果を複数持つことができる。  | rdfs:Literal            | 通常用いる分析手法以外に期待する分析手法や結果についてテキストで記載する。  | 0.n  | 測定者の年齢や活動量などに即した健康予防のアドバイス   | 測定者の年齢や活動量などに即した健康予防のアドバイス   | 測定者の年齢や活動量などに即した健康予防のアドバイス   |
| 219  | d:DataJacket            | d:comment                         | データセットに関する補足情報   | データセットに関する補足事項を記載する。例えば、データセットが取得された背景にある社会的問題についての企業理念や、データセットを用いて分析が行われた事例(論文、ビジネス事例)などを記載できる。   | rdfs:Literal            | データセットに関する補足事項についてテキストで記載する。   | 0.1  | 本データはXXで活用事例があります。   | 本データはXXで活用事例があります。   | 本データはXXで活用事例があります。   |
| 220  | d:DataJacket            | dcat:dataset                      | 記述対象データセット       | このデータジャケットが記述の対象としているデータセットへのリンクである。   | dcat:Dataset            | このデータジャケットが記述の対象としているデータセットのインスタンスへのリンク情報を値として記載する。  | 0.1  |  |  |  |
| 301  | dsacat:DataDetail       |                                   | データ詳細            | データ詳細部のエンティティとなる抽象クラスである。  |                         | データの種類の応じた詳細情報を示す下位クラスに置き換えて使用する。  |      |  |  |  |
| 302  | dsacat:SensorDataDetail |                                   | センサデータ詳細         | データ詳細部のエンティティとなる抽象クラスdsacat:DataDetailを置き換える具象化クラスである。   |                         | センサデータ詳細情報として、観測活動、観測に用いたセンサ、観測期間・場所など、データの生成に関する詳細事項を示す。  |      |  |  |  |
| 303  | dsacat:SensorDataDetail | dsacat:observation                | 観測活動             | データ詳細部エンティティから観測活動へのリンクである。  | sosa:Observation        | このセンサデータ詳細が記述の対象としている観測活動のインスタンスへのリンク情報を値として記載する。  | 1.1  |  |  |  |
| 304  | sosa:Observation        |                                   | 観測活動             | [https://www.w3.org/TR/2017/REC-vocab-sos-20171019/#SOSA:Observation]の定義に従う  |                         |  |      |  |  |  |
| 305  | sosa:Observation        | rdfs:label                        | 観測活動の名称          | 観測活動の名称である。  | rdfs:Literal            | 文字列や数字等で、簡潔に記載する。  | 1.1  | 高齢者を対象とした生活空間での血圧測定  | 高齢者を対象とした生活空間での血圧測定  | 高齢者を対象とした生活空間での血圧測定  |
| 306  | sosa:Observation        | rdfs:comment                      | 観測活動の説明          | 観測活動の内容についての説明である。   | rdfs:Literal            | 理解しやすい表現で記載する。   | 1.1  | 家庭生活をしている高齢の集団対象者に対して血圧測定する。...  | 家庭生活をしている高齢の集団対象者に対して血圧測定する。...  | 家庭生活をしている高齢の集団対象者に対して血圧測定する。...  |
| 307  | sosa:Observation        | rdfs:seeAlso                      | 観測活動の関連文書        | 観測活動に関連する文書について、Web空間上の場所を示す。  | rdfs:Resource           | 観測活動に関連する文書のURLを記載する。  | 0.1  | http://example.com/dataset/observation/document-1  | http://example.com/dataset/observation/document-1  | http://example.com/dataset/observation/document-1  |
| 308  | sosa:Observation        | sosamadeBySensor                  | 観測活動に使うセンサ       | この観測活動で使用するセンサの情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。  | sosa:Sensor             | この観測活動で使用するセンサの情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。  | 0.1  |  |  |  |
| 309  | sosa:Observation        | sosa:hasFeatureOfInterest         | 観測活動で観測する対象      | この観測活動で観測する対象の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | sosa:FeatureOfInterest  | この観測活動で観測する対象の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | 0.1  |  |  |  |
| 310  | sosa:Observation        | sosa:observableProperty           | 観測活動で観測する対象の特性   | この観測活動で観測する対象の特性の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。  | sosa:ObservableProperty | この観測活動で観測する対象の特性の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。  | 0.n  |  |  |  |
| 311  | sosa:Observation        | dsacat:platform                   | 観測活動に使うプラットフォーム  | 観測活動に使うプラットフォームへのリンクである。   | sosa:Platform           | この観測活動で使用するプラットフォームの情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | 0.1  |  |  |  |
| 312  | sosa:Observation        | sosaphenomenonTime                | 観測活動の期間          | 観測活動の期間について、time:TemporalEntityクラスの表現方法を用いて以下の内容を記載する。<br>・期間の種類(区間/時点)<br>・期間の開始(区間/時点)<br>・期間の終了(区間/時点)<br>・期間の開始日時および終了日時(省略可)、期間の説明(省略可)<br>・時点の場合、日時(省略可)、期間の説明(省略可)        | time:TemporalEntity     | 期間の種類: 区間<br>期間の説明: 血圧測定は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00-10:00の計測時間帯と19:00-2:00の夜計測時間帯である。  | 0.1  | 期間の種類: 区間<br>期間の説明: 血圧測定は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00-10:00の計測時間帯と19:00-2:00の夜計測時間帯である。                                  | 期間の種類: 区間<br>期間の説明: 血圧測定は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00-10:00の計測時間帯と19:00-2:00の夜計測時間帯である。                                  | 期間の種類: 区間<br>期間の説明: 血圧測定は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00-10:00の計測時間帯と19:00-2:00の夜計測時間帯である。                                  |
| 313  | sosa:Observation        | dsacat:phenomenonTime_explanation | 観測活動の期間(説明)      | 「観測活動の期間」についての人間読可能な説明文である。  | rdfs:Literal            | カタログにて「観測活動の期間」を提供する際に、人間読可能な説明を提供する目的で用いる。  | 0.1  | 血圧測定は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00-10:00の計測時間帯と19:00-2:00の夜計測時間帯である。  | 血圧測定は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00-10:00の計測時間帯と19:00-2:00の夜計測時間帯である。  | 血圧測定は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00-10:00の計測時間帯と19:00-2:00の夜計測時間帯である。  |
| 314  | sosa:Observation        | dct:spatial                       | 観測活動の場所          | 観測活動の場所、地名、あるいは地点座標を示す。<br>1) 地域を識別するコードリストを参照し、対象地域に対応したURIをプロパティの値として設定する。<br>2) 対象地域を識別するGeometryエニューディングされた文字列(WKTなど)をプロパティの値として設定する。  | dct:Location            | 観測活動の場所を以下のいずれかの方法で記載すること。<br>1) 地域を識別するコードリストを参照し、対象地域に対応したURIをプロパティの値として設定する。<br>2) 対象地域を識別するGeometryエニューディングされた文字列(WKTなど)をプロパティの値として設定する。 | 0.1  | http://data-e-stat.go.jp/od/sac/allArea  | http://data-e-stat.go.jp/od/sac/allArea  | http://data-e-stat.go.jp/od/sac/allArea  |
| 315  | sosa:Observation        | dsacat:spatial_explanation        | 観測活動の場所(説明)      | 「観測活動の場所」についての人間読可能な説明文である。  | rdfs:Literal            | カタログにて「観測活動の場所」を提供する際に、人間読可能な説明を提供する目的で用いる。  | 0.1  | 測定対象者の居住場所(日本国内)   | 測定対象者の居住場所(日本国内)   | 測定対象者の居住場所(日本国内)   |
| 316  | sosa:Sensor             |                                   | センサ              | [https://www.w3.org/TR/2017/REC-vocab-sos-20171019/#SOSA:Sensor]の定義に従う   |                         |  |      |  |  |  |
| 317  | sosa:Sensor             | rdfs:label                        | センサの名称           | センサの名称、型などを示す。   | rdfs:Literal            | テキストで記載する。   | 1.1  | 血圧計HEM-7281T   | 血圧計HEM-7281T   | 血圧計HEM-7281T   |
| 318  | sosa:Sensor             | rdfs:comment                      | センサの説明           | センサの種類や仕様などを示す。  | rdfs:Literal            | 理解しやすい表現で記載する。   | 1.1  | 朝と夜に測定した血圧を個別に管理し、朝の1週間の平均値が家庭における高血圧の基準値(最高135mmHg/最低85mmHg)を超えた場合には「朝/夜平均血圧」が良好、「朝/夜平均血圧」の確認に役立ちます。また、「朝/夜平均血圧」を押すと、それぞれの週平均値を表示します。 | 朝と夜に測定した血圧を個別に管理し、朝の1週間の平均値が家庭における高血圧の基準値(最高135mmHg/最低85mmHg)を超えた場合には「朝/夜平均血圧」が良好、「朝/夜平均血圧」の確認に役立ちます。また、「朝/夜平均血圧」を押すと、それぞれの週平均値を表示します。 | 朝と夜に測定した血圧を個別に管理し、朝の1週間の平均値が家庭における高血圧の基準値(最高135mmHg/最低85mmHg)を超えた場合には「朝/夜平均血圧」が良好、「朝/夜平均血圧」の確認に役立ちます。また、「朝/夜平均血圧」を押すと、それぞれの週平均値を表示します。 |
| 319  | sosa:Sensor             | rdfs:seeAlso                      | センサの関連文書         | 製品のカタログや仕様書など関連する文書について、Web空間上の場所を示す。  | rdfs:Resource           | 文書のURLを記載する。   | 0.n  | https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf   | https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf   | https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf   |
| 320  | sosa:Sensor             | sosa:observes                     | センサで観測する特性       | このセンサで観測する対象の特性の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | sosa:ObservableProperty | このセンサで観測する対象の特性の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | 0.n  |  |  |  |
| 321  | sosa:FeatureOfInterest  |                                   | 観測対象             | [https://www.w3.org/TR/2017/REC-vocab-sos-20171019/#SOSA:FeatureOfInterest]の定義に従う  |                         |  |      |  |  |  |
| 322  | sosa:FeatureOfInterest  | rdfs:label                        | 観測対象の名称          | 観測対象の名称を示す。  | rdfs:Literal            | 文字列や数字等で、簡潔に記載する。  | 1.1  | 健康サークル血圧測定対象者グループ  | 健康サークル血圧測定対象者グループ  | 健康サークル血圧測定対象者グループ  |
| 323  | sosa:FeatureOfInterest  | rdfs:comment                      | 観測対象の説明          | 観測対象の内容についての説明である。   | rdfs:Literal            | 理解しやすい表現で記載する。   | 1.1  | 健康サークル会員メンバーである家庭生活をしている高齢の集団対象者   | 健康サークル会員メンバーである家庭生活をしている高齢の集団対象者   | 健康サークル会員メンバーである家庭生活をしている高齢の集団対象者   |
| 324  | sosa:FeatureOfInterest  | rdfs:seeAlso                      | 観測対象の関連文書        | 観測対象に関連する文書について、Web空間上の場所を示す。  | rdfs:Resource           | 文書のURLを記載する。   | 0.n  | http://example.com/dataset/observation/document-2  | http://example.com/dataset/observation/document-2  | http://example.com/dataset/observation/document-2  |
| 325  | sosa:FeatureOfInterest  | ssn:hasProperty                   | 観測対象の特性          | この観測対象で観測する特性の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | sosa:ObservableProperty | この観測対象で観測する特性の情報を提供するインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | 0.n  |  |  |  |
| 326  | sosa:ObservableProperty |                                   | 観測特性             | [https://www.w3.org/TR/2017/REC-vocab-sos-20171019/#SOSA:ObservableProperty]の定義に従う   |                         |  |      |  |  |  |
| 327  | sosa:ObservableProperty | rdfs:label                        | 観測特性の名称          | 観測特性の名称を示す。  | rdfs:Literal            | 文字列や数字等で、簡潔に記載する。  | 1.1  | 最高血圧   | 最高血圧   | 最高血圧   |
| 328  | sosa:ObservableProperty | rdfs:comment                      | 観測特性の説明          | 観測特性の意味についての説明を示す。   | rdfs:Literal            | 理解しやすい表現で記載する。   | 1.1  | 左心室から大動脈弁を出た直後の大動脈内圧である。   | 左心室から大動脈弁を出た直後の大動脈内圧である。   | 左心室から大動脈弁を出た直後の大動脈内圧である。   |
| 329  | sosa:ObservableProperty | rdfs:seeAlso                      | 観測特性の関連文書        | 観測特性に関連する文書について、Web空間上の場所を示すURLを記載する。  | rdfs:Resource           | 文書のURLを記載する。   | 0.1  | https://ja.wikipedia.org/wiki/血圧   | https://ja.wikipedia.org/wiki/血圧   | https://ja.wikipedia.org/wiki/血圧   |
| 330  | sosa:ObservableProperty | qudt-1:unit                       | 観測特性の単位          | 観測特性の単位系を識別子で示す。   | rdfs:Literal            | QUDT(オントロジーVersion1)のUNITで定義する単位系を表すURIをプロパティの値として記載する。そこにない場合は、テキストで記載する。   | 0.1  | qudt-unit-1-MillimeterOfMercury  | qudt-unit-1-MillimeterOfMercury  | qudt-unit-1-MillimeterOfMercury  |
| 331  | sosa:ObservableProperty | dsacat:qudt-1-unit_explanation    | 観測特性の単位(説明)      | 「観測特性の単位」についての人間読可能な説明文である。  | rdfs:Literal            | カタログにて「観測特性の単位」を提供する際に、人間読可能な説明を提供する目的で用いる。  | 0.1  | mmHG   | mmHG   | mmHG   |
| 332  | sosa:Platform           |                                   | 観測プラットフォーム       | [https://www.w3.org/TR/2017/REC-vocab-sos-20171019/#SOSA:Platform]の定義に従う   |                         |  |      |  |  |  |
| 333  | sosa:Platform           | rdfs:label                        | 観測プラットフォームの名称    | 観測プラットフォームの名称を示す。  | rdfs:Literal            | 文字列や数字等で、簡潔に記載する。  | 1.1  | 血圧計HEM-7281T   | 血圧計HEM-7281T   | 血圧計HEM-7281T   |
| 334  | sosa:Platform           | rdfs:comment                      | 観測プラットフォームの説明    | 観測プラットフォームの仕様や意味についての説明を示す。  | rdfs:Literal            | 理解しやすい表現で記載する。   | 1.1  | 自動血圧計には、血圧測定センサ、温度センサ、脈拍センサなどが搭載されている。そのため、血圧計自体は、観測プラットフォームとして機能する。   | 自動血圧計には、血圧測定センサ、温度センサ、脈拍センサなどが搭載されている。そのため、血圧計自体は、観測プラットフォームとして機能する。   | 自動血圧計には、血圧測定センサ、温度センサ、脈拍センサなどが搭載されている。そのため、血圧計自体は、観測プラットフォームとして機能する。   |
| 335  | sosa:Platform           | rdfs:seeAlso                      | 観測プラットフォームの関連文書  | 観測プラットフォームに関連する文書について、Web空間上の場所を示すURLを示す。  | rdfs:Resource           | 文書のURLを記載する。   | 0.n  | https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf   | https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf   | https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf   |
| 401  | dsacat:DataTermsOfUse   |                                   | データ利用条件          | データ利用条件部のエンティティとなる抽象クラスである。  |                         |  |      |  |  |  |
| 402  | dsacat:DataTermsOfUse   | dsacat:tradingPolicy              | 契約ポリシー           | データ利用条件部エンティティから契約ポリシーへのリンクである。  | dsacat:TradingPolicy    | このデータ利用条件が記述の対象としている契約ポリシーのインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | 0.1  |  |  |  |
| 403  | dsacat:DataTermsOfUse   | dsacat:termsOfUse                 | 利用条件             | データ利用条件部エンティティから利用条件へのリンクである。  | dsacat:TermsOfUse       | このデータ利用条件が記述の対象としている利用条件のインスタンスへのリンク情報を値として記載する。   | 0.1  |  |  |  |

| 項目No | クラス名称                | プロパティ名等                                 | 見出し(※参考情報)     | 説明   | 領域                        | 扱い方   | 出典調査 | サンプル値1                                     | サンプル値2                                     | サンプル値3                                     |
|------|----------------------|---|----------------|--|---------------------------|---|------|--|--|--|
| 404  | dsacatDataTermsOfUse | dsacatprivacyPolicy                     | データ保護要件        | データ利用条件部エントリポイントからデータ保護要件へのリンクである。   | dsacatPrivacyPolicy       | このデータ利用条件が記載の対象としているデータ保護要件のインスタンスへのリンク情報を提供して記載する。   | 0.1  |  |  |  |
| 405  | dsacatDataTermsOfUse | dsacatusagePeriod                       | 利用期間           | データ利用条件部エントリポイントから利用期間へのリンクである。  | dsacatUsagePeriod         | このデータ利用条件が記載の対象としている利用期間のインスタンスへのリンク情報を提供して記載する。  | 0.1  |  |  |  |
| 406  | dsacatDataTermsOfUse | dsacatpricing                           | 価格および支払い       | データ利用条件部エントリポイントから価格および支払いへのリンクである。  | dsacatPricing             | このデータ利用条件が記載の対象としている価格および支払いのインスタンスへのリンク情報を提供して記載する。  | 0.1  |  |  |  |
| 407  | dsacatDataTermsOfUse | dsacatwarranty                          | 保証             | データ利用条件部エントリポイントから保証へのリンクである。  | dsacatWarranty            | このデータ利用条件が記載の対象としている保証のインスタンスへのリンク情報を提供して記載する。  | 0.1  |  |  |  |
| 408  | dsacatTradingPolicy  |   | 契約ポリシー         | データ販売を行うに当たり、どのような契約ポリシーを持つかを記載するためのクラスである。                                    |                           |   |      |  |  |  |
| 409  | dsacatTradingPolicy  | dsacatcontractType                      | 契約形態           | 契約形態を示す。   | rdfs:Literal              | 契約形態について自由形式のテキストで記載する。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】譲渡/利用許諾/共同利用   | 0.1  | 利用許諾                                       | 利用許諾                                       | 利用許諾                                       |
| 410  | dsacatTradingPolicy  | dsacatnda                               | 秘密保持義務         | データ購入者に、秘密保持義務を含む、契約の締結や規約への同意を求めるかを示す。  | rdfs:Literal              | データ購入者に同意を求めるか、求めないか、についてテキストで記載する。   | 0.1  | 求める  | 求める  | 求める  |
| 411  | dsacatTradingPolicy  | dsacatallowedUsage                      | 利用用途           | どの用途であれば、利用を認めるかを示す。   | rdfs:Literal              | 許諾する利用用途について自由形式のテキストで記載する。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】商用利用/研究利用/教育利用/制限なし/個別調整                                       | 0.n  | 商用利用                                       | 商用利用                                       | 商用利用                                       |
| 412  | dsacatTermsOfUse     |   | 利用条件           | データの利用条件や開示範囲、派生データの権利など、販売しようとしているデータの利用条件を記載するためのクラスである。                     |                           |   |      |  |  |  |
| 413  | dsacatTermsOfUse     | dsacatmonitoring                        | 利用状況の把握        | データ利用者に対して、提供前の審査や、利用状況の報告、システムによる管理・監視などを求めるかを示す。                             | rdfs:Literal              | 利用状況の把握について求める内容を自由形式のテキストで記載する。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】事前審査あり/データにアクセスする人員の登録あり/利用状況の報告あり/システムによる管理・監視あり/オンサイト利用 | 0.n  | システムによる管理・監視あり                             | システムによる管理・監視あり                             | システムによる管理・監視あり                             |
| 414  | dsacatTermsOfUse     | dsacatredistributionRange               | 開示範囲           | データ提供者に前もって知らなくても、データ購入者がデータを開示する範囲を示す。  | rdfs:Literal              | データ購入者がデータ提供者に前もって知らなくても、データ購入者がデータを開示する範囲を示す。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】担当者限り/自部門/自社/グループ会社/個別相談                    | 0.1  | 自社   | 自社   | 自社   |
| 415  | dsacatTermsOfUse     | dsacatredistributionRequirement         | 第三者への開示要件      | 第三者への開示を許容する場合には、データ購入者とは異なる条件を、第三者に対して求める場合の当該条件(場所や施設等が特定できる情報は削除する、など)を示す。  | rdfs:Literal              | データ購入者とは異なる条件を、第三者に対して求める場合には、当該条件(場所や施設等が特定できる情報は削除する、など)を示す。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】URLを記載する。                   | 0.1  | 統計情報として処理                                  | 統計情報として処理                                  | 統計情報として処理                                  |
| 416  | dsacatTermsOfUse     | dsacatpermissibleRecipient              | データ購入者の制限      | データ購入者の制限(例えば、委託先の購入は禁止、など)はあるかどうかを示す。   | rdfs:Literal              | データ購入者の制限について求めるものがある場合には、自由に記載する。  | 0.1  | 委託先の購入は禁止                                  | 委託先の購入は禁止                                  | 委託先の購入は禁止                                  |
| 417  | dsacatTermsOfUse     | dsacatpermissibleRegion                 | データ活用地域        | データの活用地域に制限がある場合、利用可能な国や地域を示す。   | rdfs:Literal              | データの活用地域に制限がある場合、データを活用可能な国や地域(米国、日本など)を記載する。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを適用・公開することを推奨する。  | 0.n  | 日本   | 日本   | 日本   |
| 418  | dsacatTermsOfUse     | dsacatnotices                           | 注意事項           | データを利用するにあたって、注意を要する事項を示す。   | rdfs:Literal              | データの利用に関する注意事項を自由に記載する。<br>例: 学術的な目的での利用に供するデータであるので、営利目的では利用しないでください<br>例: タウンロード回数に制限があります(1ヶ月あたり10回まで)   | 0.1  | 取得したデータを再配布や販売は禁止する。                       | 取得したデータを再配布や販売は禁止する。                       | 取得したデータを再配布や販売は禁止する。                       |
| 419  | dsacatTermsOfUse     | dsacatrightsOfDerivativeWork            | 派生データの権利       | 派生データの権利は、誰にあるかと考えているかを示す。   | rdfs:Literal              | 派生データの権利の所有者について自由形式のテキストで記載する。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】データ提供者/データ利用者/データ提供者/データ利用者/その他の利害関係者/個別相談                 | 0.1  | データ提供者                                     | データ提供者                                     | データ提供者                                     |
| 420  | dsacatPrivacyPolicy  |   | データ保護要件        | 提供するデータの性質(パーソナルデータの種別)や、当該データの保護のために、データ利用者求める資格や、管理方法、等の要件について記載するためのクラスである。 |                           |   |      |  |  |  |
| 421  | dsacatPrivacyPolicy  | dsacatcontainedPersonalDataType         | パーソナルデータの種別    | 提供するパーソナルデータの種別を示す。  | rdfs:Literal              | パーソナルデータの種別について自由形式のテキストで記載してください。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】個人情報(要配慮個人情報を含む)/個人情報(要配慮個人情報を含む)/匿名加工情報(非識別加工情報/非個人情報) | 0.1  | 個人情報(要配慮個人情報を含む)                           | 個人情報(要配慮個人情報を含む)                           | 個人情報(要配慮個人情報を含む)                           |
| 422  | dsacatPrivacyPolicy  | dsacatprivacyProtectionRule             | データ利用者求める資格    | セキュリティやプライバシー保護のために、データ利用者求める資格や、規格への準拠を求めることがあるかを示す。                          | rdfs:Literal              | データ利用者、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)認証取得、CBPR(APEC越境プライバシールール)認証取得、Pマークなどのプライバシーに関する規格取得等の準拠を求める場合は、該当する資格や規格等の名称やURLなどを記載する。  | 0.1  | Pマークを取得していることが望ましい                         | Pマークを取得していることが望ましい                         | Pマークを取得していることが望ましい                         |
| 423  | dsacatPrivacyPolicy  | dsacatdataManagementRequirement         | データの管理         | データ利用者に対して、提供データの管理方法について求めるものがあるかを、示す。  | rdfs:Literal              | データ利用者、他のデータと区別して管理・保管させる、インターネットへの接続禁止、毎回利用度にデータを削除、など、提供データの管理方法について求めるものがある場合には、自由に記載する。   | 0.1  | 取得したデータは、契約対象者しかアクセスできない場所に保管すること          | 取得したデータは、契約対象者しかアクセスできない場所に保管すること          | 取得したデータは、契約対象者しかアクセスできない場所に保管すること          |
| 424  | dsacatUsagePeriod    |   | 利用期間           | データの利用期間、有効期限を記載するためのクラスである。   |                           |   |      |  |  |  |
| 425  | dsacatUsagePeriod    | dsacateffectivePeriodOfData             | データの有効期間       | 年々の経過や制度変更によって、データが無効になることはあるかどうかを示す。明確な有効期間がある場合は、開始日と終了日を示す。                 | dct:PeriodOfTime          | データが有効な期間をdct:PeriodOfTimeクラスの表現方法を用いて以下の内容を記載する。<br>・対象期間開始日(対象期間開始日のみ可)<br>・対象期間終了日(対象期間終了日のみ可)<br>たとえば、期間が切れるデータ、消費後や選別と関連するデータ等、後随時は無制限とする。   | 0.1  | 対象期間開始日: 2018-04-01<br>対象期間終了日: 2018-09-30 | 対象期間開始日: 2018-04-01<br>対象期間終了日: 2018-09-30 | 対象期間開始日: 2018-04-01<br>対象期間終了日: 2018-09-30 |
| 426  | dsacatUsagePeriod    | dsacateffectivePeriodOfData_explanation | データの有効期間(説明)   | 「データの有効期間」についての人可読な説明文である。   | rdfs:Literal              | カタログにて「データの有効期間」を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。  | 0.1  | 2018/04/01から2018/09/30まで                   | 2018/04/01から2018/09/30まで                   | 2018/04/01から2018/09/30まで                   |
| 427  | dsacatUsagePeriod    | dsacatexpirationPeriod                  | 利用ライセンスの期限     | データ購入者が、データを利用できる期間を示す。  | rdfs:Literal              | データを利用できる期間をW3C XML Schemaのデータ型、xsd:durationの形式の文字列(ISO8601の期間に準拠した文字列)を用いて記載する。<br>例: P6M, P1Y   | 0.1  | P6M  | P6M  | P6M  |
| 428  | dsacatUsagePeriod    | dsacatexpirationPeriod_explanation      | 利用ライセンスの期限(説明) | 「利用ライセンスの期限」についての人可読な説明文である。   | rdfs:Literal              | カタログにて「利用ライセンスの期限」を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。  | 0.1  | 6カ月  | 6カ月  | 6カ月  |
| 429  | dsacatPricing        |   | 価格および支払い       | 販売価格や支払い方法について記載するためのクラスである。   |                           |   |      |  |  |  |
| 430  | dsacatPricing        | dsacatbillingType                       | 支払類型           | データ購入者に、どの類型による支払を求めるか、支払い方法を示す。   | rdfs:Literal              | データ購入者に求める支払類型について、自由形式のテキストで記載する。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】固定料金 / 従量料金 / 無償  | 0.1  | 固定料金                                       | 従量料金                                       | 従量料金                                       |
| 431  | dsacatPricing        | dsacatmeteringUnit                      | 課金単位           | データ購入者に、どのような形で課金を求めるか、示す。   | rdfs:Literal              | データ購入者に、どのような形で課金を求めるか、記載する。<br>(データ数あたり、利用者数あたり、APIコールあたり、利用期間あたり、等)   | 0.1  | 利用期間あたり                                    | データ数あたり                                    | ダウンロード回数あたり                                |
| 432  | dsacatPricing        | dsacatpriceRange                        | 価格帯            | このデータを販売できる価格帯を示す。   | schema:PriceSpecification | データを販売できる価格帯について、schema:PriceSpecificationクラスの表現方法を用いて以下の内容を記載する。<br>・下限価格(省略可)<br>・上限価格(省略可)<br>・価格(省略可)<br>・通貨単位(省略可)   | 0.1  | 価格: 1000<br>通貨単位: 日本円                      | 下限価格: 100<br>上限価格: 300<br>通貨単位: 日本円        | 価格: 200<br>通貨単位: 日本円                       |
| 433  | dsacatPricing        | dsacatpriceRange_explanation            | 価格帯(説明)        | 「価格帯」についての人可読な説明文である。  | rdfs:Literal              | カタログにて「価格帯」を提供する際に、人可読な説明を提供する目的で用いる。   | 0.1  | 1,000円                                     | 100~300円                                   | 200円                                       |
| 434  | dsacatPricing        | dsacatnoticesOfPrice                    | データ販売に関する特記事項  | このデータ販売に関する特記事項を示す。  | rdfs:Literal              | このデータ販売に関する特記事項を記載する。(例えば、初回30日間無料、長期契約にて優待価格で提供、など)  | 0.1  | 初回30日間無料                                   | 長期契約にて優待価格で提供                              | サンプルデータファイルを提供                             |
| 435  | dsacatPricing        | dsacatbillingPeriod                     | 支払頻度           | データ購入者が支払いを行う頻度を示す。  | rdfs:Literal              | データ購入者の支払頻度について、自由形式のテキストで記載する。<br>※ 業界団体で定めるアプリケーションプロファイルでコードリストを公開することを推奨する。その際、コードリストの値としては、以下のような値が含まれることが望ましい。ただし、その他の値を設定してもよい。<br>【コードリストの値の例示】毎月/毎半年/毎月/毎週/毎日/利用ごとに課金/購入時に一括/未定                          | 0.1  | 購入時に一括                                     | 毎月   | 毎月   |
| 436  | dsacatWarranty       |   | 保証             | データ提供者として保証できることや、準拠法の対象国について記載するためのクラスである。                                    |                           |   |      |  |  |  |
| 437  | dsacatWarranty       | dsacatexpressWarranty                   | 明示された保証        | データ利用者に対して、保証できることを示す。   | rdfs:Literal              | データ利用者に対して、保証できることがあれば自由に記載する。(データ主体となる個人の本人同意が得られている、測定機器が公認認定されている、第三者のデータベース著作物を提供することに関するライセンスをクリアしている、など)  | 0.1  | 配信されたデータの取得に失敗した場合、要求があれば再度ダウンロードを行います     | データ紛失した場合、要求があれば再度ダウンロードを可能にします            | データ紛失した場合、要求があれば再度ダウンロードを可能にします            |
| 438  | dsacatWarranty       | dsacatgoverningLaw                      | 準拠法の対象国        | データ購入者に、どの国・地域の法律に準拠することを求めるかを示す。  | rdfs:Literal              | 準拠法の対象国・地域を記載する。  | 0.1  | 日本国  | 日本国  | 日本国  |

## Namespace

| Prefix   | Namespace   |
|----------|---|
| dcat     | <a href="http://www.w3.org/ns/dcat#">http://www.w3.org/ns/dcat#</a>                                   |
| dct      | <a href="http://purl.org/dc/terms/">http://purl.org/dc/terms/</a>                                     |
| dj       | <a href="http://datajacket.org/vocab/datajacket4dta/">http://datajacket.org/vocab/datajacket4dta/</a> |
| dsacat   | 準備中   |
| foaf     | <a href="http://xmlns.com/foaf/0.1/">http://xmlns.com/foaf/0.1/</a>                                   |
| qudt-1-1 | <a href="http://qudt.org/1.1/schema/qudt#">http://qudt.org/1.1/schema/qudt#</a>                       |
| rdf      | <a href="http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#">http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#</a> |
| rdfs     | <a href="http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#">http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#</a>             |
| schema   | <a href="http://schema.org/">http://schema.org/</a>   |
| skos     | <a href="http://www.w3.org/2004/02/skos/core#">http://www.w3.org/2004/02/skos/core#</a>               |
| sosa     | <a href="http://www.w3.org/ns/sosa/">http://www.w3.org/ns/sosa/</a>                                   |
| ssn      | <a href="http://www.w3.org/ns/ssn/">http://www.w3.org/ns/ssn/</a>                                     |
| time     | <a href="http://www.w3.org/2006/time#">http://www.w3.org/2006/time#</a>                               |
| vcard    | <a href="http://www.w3.org/2006/vcard/ns#">http://www.w3.org/2006/vcard/ns#</a>                       |
| xsd      | <a href="http://www.w3.org/2001/XMLSchema#">http://www.w3.org/2001/XMLSchema#</a>                     |
|          |   |
|          |   |

## データカタログ作成ガイドラインV2.1 付録F 項目定義一覧 サンプル値1のRDF表記例

```

@prefix : <http://example.com/dataservice/datacatalog/> .
@prefix dcat: <http://www.w3.org/ns/dcat#> .
@prefix dct: <http://purl.org/dc/terms/> .
@prefix dj: <http://datajacket.org/vocab/datajacket4dta/> .
@prefix dsacat: <> . # 準備中
@prefix foaf: <http://xmlns.com/foaf/0.1/> .
@prefix qudt-1-1: <http://qudt.org/1.1/schema/qudt#> .
@prefix rdf: <http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#> .
@prefix rdfs: <http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#> .
@prefix schema: <http://schema.org/> .
@prefix skos: <http://www.w3.org/2004/02/skos/core#> .
@prefix sosa: <http://www.w3.org/ns/sosa/> .
@prefix ssn: <http://www.w3.org/ns/ssn/> .
@prefix time: <http://www.w3.org/2006/time#> .
@prefix vcard: <http://www.w3.org/2006/vcard/ns#> .
@prefix xsd: <http://www.w3.org/2001/XMLSchema#> .
@prefix ABC: <http://example.com/dataservice/datacatalog/> .

# データカタログ作成ガイドラインV2.1, 付録項目定義一覧のサンプル値1をもとに作成

# 大構造: データカタログ本体部
# カタログ
ABC:b0613479
  rdf:type dcat:Catalog ;
  dct:identifier "http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613479/"^^xsd:anyURI ;
  dct:title "健康データマーケットプレイス"@ja ;
  dct:description "インターネットで取得可能な健康測定データのカタログ"@ja ;

# カタログの公開日(dct:issued)、カタログの最終更新日(dct:modified)は、XML Schemaの日付型(xsd:date)を用いて示している
dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-05-01"^^xsd:date ;

# カタログの情報を記述する言語(dct:language)について、米国議会の規定する言語コードを用いて、日本語を使うことを示している
dct:language <http://id.loc.gov/vocabulary/iso639-1/ja> ;

foaf:homepage <http://example.com/HomePage/1> ;

# カタログの公開者(dct:publisher)について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:publisher [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
] ;
dsacat:publisher_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# カタログの対象地域(dct:spatial)について、DBpediaを用いて、関西を対象であることを示している
dct:spatial <http://ja.dbpedia.org/page/関西> ;
dsacat:spatial_explanation "関西"@ja ;

# データセットの分類体系(dcat:themeTaxonomy)について、統計LODの日本標準産業分類を用いて表すことを示している
dcat:themeTaxonomy <http://data.e-stat.go.jp/lod/ontology/g00200521/code/2010/IndustryClassificationConcept/> ;
dsacat:themeTaxonomy_explanation "日本標準産業分類"@ja ;

# カタログのライセンス(dct:license)について、独自ライセンスであることを示している
dct:license <http://example.com/catalog/LicenceDocument1> ;
dsacat:license_explanation "example.com社独自ライセンス"@ja ;

# このカタログに含まれるデータセットを示す
dcat:dataset :ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6 ;

# カタログに含まれるカタログレコードを示す
dcat:record :ABC-b0613479-record-001 ;
.

# カタログレコード
:ABC-b0613479-record-001
  rdf:type dcat:CatalogRecord ;
  dct:title "ABC_血圧測定_20180401の登録"@ja ;
  dct:description "データセットの公開の1か月前に、カタログにデータセットを登録します。"@ja ;

# データセットの登録日(dct:issued)、データセット情報の更新日または修正日(dct:modified)は、XML Schemaの日付型(xsd:date)を用いて示している
dct:issued "2018-03-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-03-02"^^xsd:date ;

# このカタログレコードがどのデータセットに対応するかを示す
foaf:primaryTopic :ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6 ;
.

# データセット
:ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6
  rdf:type dcat:Dataset ;
  dct:title "ABC_血圧測定_20180401"@ja ;

  dct:description "高齢者を対象とするモニタ会員が保有する血圧計から、毎日朝夜の2回の測定データを通信を介して、クラウドに蓄積・分析し、そこから健康アドバイスをを行うサービスを提供している。本データセットは、匿名化された健康測定データをPUSH型APIによりライブで配信する。"@ja ;

# データセットの発行日(dct:issued)、データセットの更新日または修正日(dct:modified)は、XML Schemaの日付型(xsd:date)を用いて示している
dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-04-02"^^xsd:date ;

# データセットの情報を記述する言語(dct:language)について、米国議会の規定する言語コードを用いて、日本語を使うことを示している
dct:language <http://id.loc.gov/vocabulary/iso639-1/ja> ;

# データセットの公開者(dct:publisher)について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:publisher [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
] ;
dsacat:publisher_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# データセットの作成者(dct:creator)について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:creator [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
] ;
dsacat:creator_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# データセットの提供頻度(dct:accrualPeriodicity)について、ダブルンコアのコードリストを用いて、毎日提供であることを示している
dct:accrualPeriodicity <http://purl.org/cld/freq/daily> ;
dsacat:accrualPeriodicity_explanation "毎日"@ja ;

```

```

dsacat:adaptedPreprocess "未処理"@ja ;
dsacat:countOfData "50件/日"@ja ;
dct:identifier "http://example.com/dataservice/dataset/ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6"^^xsd:anyURI ;

# データセットの対象地域 (dct:spatial) について、統計LODの標準地域コードを用いて、日本全国が対象であることを示している
dct:spatial <http://data.e-stat.go.jp/lod/sac/allArea> ;
dsacat:spatial_explanation "日本国内"@ja ;

# データセットの対象期間 (dct:temporal) についてdct:PeriodOfTimeを用いて、開始日と終了日を示している
dct:temporal [
  rdf:type dct:PeriodOfTime ;
  dsacat:hasStartDate "2018-04-01"^^xsd:date ;
  dsacat:hasEndDate "2018-05-30"^^xsd:date ;
] ;
dsacat:temporal_explanation "2018/04/01から2018/05/30まで"@ja ;

# データセットの主分類 (dcat:theme) について、統計LODの日本標準産業分類を用いて「ヘルスケア(P)」であることを示している
dcat:theme <http://data.e-stat.go.jp/lod/ontology/g00200521/code/2010/industryClassification-P> ;
dsacat:theme_explanation "ヘルスケア"@ja ;

dcat:keyword "血圧測定"@ja, "最高血圧"@ja, "最低血圧"@ja, "脈拍"@ja, "高齢者"@ja ;

# データセットの窓口 (dcat:contactPoint) について、vcard:Kindを用いて、連絡先種別、連絡先名称、担当部署名、電話番号、メールアドレスを示している
dcat:contactPoint [
  rdf:type vcard:Organization ;
  vcard:organization-name "〇〇株式会社"@ja ;
  vcard:organization-unit "データサービス事業部カスタマサポート部"@ja ;
  vcard:hasTelephone [
    vcard:hasValue "tel:+81-3-XXXX-XXXX" ;
  ] ;
  vcard:hasEmail "mailto:aaaa@bbbb.co.jp" ;
] ;
dsacat:contactPoint_explanation "〇〇株式会社データサービス事業部カスタマサポート部、 電話番号 : tel:+81-3-XXXX-XXXX、 メールアドレス : mailto:aaaa@bbbb.co.jp"@ja ;

dcat:landingPage <http://example.com/landingPage/1> ;

# このデータセットに対応する配信を示す
dcat:distribution :distribution-001 ;

# このデータセットに対応するデータ詳細を示す
dsacat:dataDetail :data-detail-001 ;
# このデータセットに対応するデータ利用条件を示す
dsacat:dataTermsOfUse :data-TermsOfUse-001 ;

# このデータセットに対応するデータジャケットを示す
dsacat:datajacket ABC:datajacket-001 ;

# 配信
:distribution-001
  rdf:type dcat:Distribution ;
  dct:title "血圧測定データをライブ配信するAPI"@ja ;
  dct:description "モニタが測定データをアップロードすると、そのデータが即時にPUSH配信する。"@ja ;
  dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
  dct:license <http://example.com/dataset/LicenceDocument1> ;
  dsacat:license_explanation "example.com社独自ライセンス"@ja ;
  dcat:accessURL <https://example.com/data/distribution/api> ;
  dcat:mediaType <http://www.iana.org/assignments/media-types/application/json> ;
  dsacat:mediaType_explanation "json"@ja ;

# 大構造: データジャケット部
# データジャケット
ABC:datajacket-001
  rdf:type dj:Datajacket ;
  dct:title "高齢者会員の日々の血圧測定データ"@ja ;
  dct:description "高齢者を対象とするモニタ会員が保有する血圧計から、毎日朝夜の2回の測定データを通信を介して蓄積したもの。日常的にデータをクラウドに蓄積しているため、健康診断データよりもきめ細かく、病気の罹患時の検査データにはない正常時のデータまで含むことから、分析によって実生活に役立つ細やかな健康アドバイスは可能となる。また、匿名化されたデータをPUSH型APIにより取得することができることから、学術的あるいは医療技術の改良に用いることも期待できる。"@ja ;

# データセットの作成者 (dct:creator) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:creator [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社"@ja ;
] ;
dsacat:creator_explanation "〇〇株式会社"@ja ;

dct:publisher <http://example.com/DataPublisher> ;
dsacat:publisher_explanation "example.com提供"@ja ;

dct:provenance "高齢者会員の健康状態を観察し、アドバイスを行うサービスが利用目的。自動血圧血圧計により、本人自身により測定を行うことにより取得。測定時間帯は、朝7:00-10:00、夜20:00-24:00の間で測定。さらに、測定対象者に関するメタデータとして、年齢層、性別、身長、体重、運動量なども付随して、データを提供。"@ja ;

dj:sharingPolicy "データセットの購入により共有可となります。"@ja ;
dct:license <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/> ;
dsacat:license_explanation "CC BY 4.0" ;

# データセットの種類 (dcat:mediaType) についての説明を示している
dcat:mediaType [
  rdf:type dct:MediaTypeOrExtent ;
  rdfs:comment "測定日時毎に測定された数値"@ja ;
] ;

dj:variable "年"@ja, "月"@ja, "日"@ja, "時間帯"@ja, "最高血圧"@ja, "最低血圧"@ja, "年齢層"@ja, "性別"@ja, "身長"@ja, "体重"@ja, "運動量"@ja ;
dcat:landingPage <http://example.com/dataservice/dataset/ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6/index> ;

dj:analysis "血圧データと測定対象者に関するメタデータとして取得した年齢層、性別、身長、体重、運動量を組み合わせ、健康状態を把握する。"@ja ;
dj:outcome "高血圧予防"@ja ;
dj:anticipation "測定者の年齢や活動量などに即した健康予防のアドバイス"@ja ;
dj:comment "本データはXXで活用事例があります。"@ja ;

# このデータジャケットに対応するデータセットを示す
dsacat:dataset :ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6 ;

# 大構造: データ詳細部

```

```
# データ詳細
:data-detail-001
  rdfs:subClassOf dsacat:DataDetail ;
  rdfs:type dsacat:SensorDataDetail ;

  # このデータ詳細部に含まれる観測活動を示す
  dsacat:observation :observation-001 ;
  .

# 観測活動
:observation-001
  rdf:type sosa:Observation ;
  rdfs:label "高齢者を対象とした生活空間での血圧測定"@ja ;
  rdfs:comment "家庭生活をしている高齢の集団対象者に対して血圧測定する。・・・"@ja ;
  rdfs:seeAlso <http://example.com/dataset/observation/document-1> ;
  sosa:madeBySensor :sensor-001 ;
  sosa:hasFeatureOfInterest :featureOfInterest-001 ;
  sosa:observedProperty :observedProperty-001 ;
  dsacat:platform :platform-001 ;

  # 観測活動の期間(sosa:phenomenonTime)についての説明を示している
  sosa:phenomenonTime [
    rdf:type time:Interval ;
    dct:description "血圧測定の期間は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00 - 10:00の朝計測時間帯と 19:00 - 2:00の夜計測時間帯である。"@ja ;
  ] ;
  dsacat:phenomenonTime_explanation "血圧測定の期間は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00 - 10:00の朝計測時間帯と 19:00 - 2:00の夜計測時間帯である。"@ja ;

  # 観測活動の場所(dct:spatial)についての説明を示している
  dct:spatial <http://data.e-stat.go.jp/lod/sac/allArea> ;
  dsacat:spatial_explanation "測定対象者の居住場所(日本国内)"@ja ;

# センサ
:sensor-001
  rdf:type sosa:Sensor ;
  rdfs:label "血圧計HEM-7281T"@ja ;

  rdfs:comment "朝と夜に測定した血圧を個別に管理し、朝の1週間の平均値が家庭における高血圧の基準値「最高135mmHg/最低85mmHg」を超えた場合には「早朝高血圧マーク」が点灯。「早朝高血圧」の確認に役立ちます。また、「朝/晩平均ボタン」を押すと、それぞれの週平均値を表示します。"@ja ;

  rdfs:seeAlso <https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf> ;
  sosa:observes :observedProperty-001 ;
  .

# 観測対象
:featureOfInterest-001
  rdf:type sosa:FeatureOfInterest ;
  rdfs:label "健康サークル血圧測定対象者グループ"@ja ;
  rdfs:comment "健康サークル会員メンバである家庭生活をしている高齢の集団対象者"@ja ;
  rdfs:seeAlso <http://example.com/dataset/observation/document-2> ;
  ssn:hasProperty :observedProperty-001 ;
  .

# 観測特性
:observedProperty-001
  rdf:type sosa:ObservableProperty ;
  rdfs:label "最高血圧"@ja ;
  rdfs:comment "左心室から大動脈弁を出た直後の大動脈内圧である。"@ja ;
  rdfs:seeAlso <https://ja.wikipedia.org/wiki/血圧> ;
  qudt-1-1:unit "qudt-unit-1-1:MillimeterOfMercury" ;
  dsacat:qudt-1-1_unit_explanation "mmHG" ;
  .

# 観測プラットフォーム
:platform-001
  rdf:type sosa:Platform ;
  rdfs:label "血圧計HEM-7281T"@ja ;

  rdfs:comment "自動血圧計には、血圧測定センサ、温度センサ、脈拍センサなどが搭載されている。そのため、血圧計自体は、観測プラットフォームとして機能する。"@ja ;

  rdfs:seeAlso <https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf> ;
  .

# 大構造: データ利用条件部
# データ利用条件
:data-TermsOfUse-001
  rdf:type dsacat:DataTermsOfUse ;

  # このデータ利用条件部に含まれる契約ポリシーを示す
  dsacat:tradingPolicy :tradingPolicy-001 ;

  # このデータ利用条件部に含まれる利用条件を示す
  dsacat:termsOfUse :termsOfUse-001 ;

  # このデータ利用条件部に含まれるデータ保護要件を示す
  dsacat:privacyPolicy :privacyPolicy-001 ;

  # このデータ利用条件部に含まれる利用期間を示す
  dsacat:usagePeriod :usagePeriod-001 ;

  # このデータ利用条件部に含まれる価格および支払いを示す
  dsacat:pricing :pricing-001 ;

  # このデータ利用条件部に含まれる保証を示す
  dsacat:warranty :warranty-001 ;
  .

# 契約ポリシー
:tradingPolicy-001
  rdf:type dsacat:TradingPolicy ;
  dsacat:contractType "利用許諾"@ja ;
  dsacat:nda "求める"@ja ;
  dsacat:allowedUsage "商用利用"@ja ;
  .

# 利用条件
:termsOfUse-001
  rdf:type dsacat:TermsOfUse ;
  dsacat:monitoring "システムによる管理・監視あり"@ja ;
  dsacat:redistributionRange "自社"@ja ;
  dsacat:redistributionRequirement "統計情報として処理"@ja ;
```

```

dsacat:permissibleRecipient "委託先の購入は禁止"@ja ;
dsacat:permissibleRegion "日本"@ja, "EU" ;
dsacat:notices "取得したデータを再配布や販売は禁止する。"@ja ;
dsacat:rightsOfDerivativeWork "データ提供者"@ja ;

```

## # データ保護要件

```

:privacyPolicy-001
  rdf:type dsacat:PrivacyPolicy ;
  dsacat:containedPersonalDataType "個人情報（要配慮個人情報を含まない）"@ja ;
  dsacat:privacyProtectionRule "Pマークを取得していることが望ましい"@ja ;
  dsacat:dataManagementRequirement "取得したデータは、契約対象者しかアクセスできない場所に保管すること"@ja ;

```

## # 利用期間

```

:usagePeriod-001
  rdf:type dsacat:UsagePeriod ;

  # データの有効期間(dsacat:effectivePeriodOfData)についてdct:PeriodOfTimeを用いて、開始日と終了日を示している
  dsacat:effectivePeriodOfData [
    rdf:type dct:PeriodOfTime ;
    dsacat:hasStartDate "2018-04-01"^^xsd:date ;
    dsacat:hasEndDate "2018-09-30"^^xsd:date ;
  ] ;
  dsacat:effectivePeriodOfData_explanation "2018/04/01から2018/09/30まで"@ja ;

  dsacat:expirationPeriod "P6M"^^xsd:duration ;
  dsacat:expirationPeriod_explanation "6カ月"@ja ;

```

## # 価格および支払い

```

:pricing-001
  rdf:type dsacat:Pricing ;
  dsacat:billingType "固定課金"@ja ;
  dsacat:meteringUnit "利用期間あたり"@ja ;

  # 価格帯(dsacat:priceRange)についてschema:PriceSpecificationを用いて、価格と通貨単位を示している
  dsacat:priceRange [
    rdf:type schema:PriceSpecification ;
    schema:price "1000"^^xsd:decimal ;
    schema:priceCurrency "JPY" ;
  ] ;
  dsacat:priceRange_explanation "1,000円"@ja ;

  dsacat:noticesOfPrice "初回30日間無料"@ja ;
  dsacat:billingPeriod "購入時に一括"@ja ;

```

## # 保証

```

:warranty-001
  rdf:type dsacat:Warranty ;
  dsacat:expressWarranty "配信されたデータの取得に失敗した場合、要求があれば再送信の対応を行います"@ja ;
  dsacat:governingLaw "日本国"@ja ;

```

## データカタログ作成ガイドラインV2.1 付録F 項目定義一覧 サンプル値2のRDF表記例

```

@prefix : <http://example.com/dataservice/datacatalog/> .
@prefix dcat: <http://www.w3.org/ns/dcat#> .
@prefix dct: <http://purl.org/dc/terms/> .
@prefix dj: <http://datajacket.org/vocab/datajacket4dta/> .
@prefix dsacat: <> . # 準備中
@prefix foaf: <http://xmlns.com/foaf/0.1/> .
@prefix qudt-1-1: <http://qudt.org/1.1/schema/qudt#> .
@prefix rdf: <http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#> .
@prefix rdfs: <http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#> .
@prefix schema: <http://schema.org/> .
@prefix skos: <http://www.w3.org/2004/02/skos/core#> .
@prefix sosa: <http://www.w3.org/ns/sosa/> .
@prefix ssn: <http://www.w3.org/ns/ssn/> .
@prefix time: <http://www.w3.org/2006/time#> .
@prefix vcard: <http://www.w3.org/2006/vcard/ns#> .
@prefix xsd: <http://www.w3.org/2001/XMLSchema#> .
@prefix ABC: <http://example.com/dataservice/datacatalog/> .

# データカタログ作成ガイドラインV2.1, 付録項目定義一覧のサンプル値2をもとに作成

# 大構造: データカタログ本体部
# カタログ
ABC:b0613480
  rdf:type dcat:Catalog ;
  dct:identifier "http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613480/"^^xsd:anyURI ;
  dct:title "健康データマーケットプレイス"@ja ;
  dct:description "インターネットで取得可能な健康測定データのカタログ"@ja ;

# カタログの公開日 (dct:issued)、カタログの最終更新日 (dct:modified) は、XML Schemaの日付型 (xsd:date) を用いて示している
dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-05-01"^^xsd:date ;

# カタログの情報を記述する言語 (dct:language) について、米国議会の規定する言語コードを用いて、日本語を使うことを示している
dct:language <http://id.loc.gov/vocabulary/iso639-1/ja> ;

foaf:homepage <http://example.com/HomePage/1> ;

# カタログの公開者 (dct:publisher) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:publisher [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
];
dsacat:publisher_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# カタログの対象地域 (dct:spatial) について、DBpediaを用いて、関西が対象であることを示している
dct:spatial <http://ja.dbpedia.org/page/関西> ;
dsacat:spatial_explanation "関西"@ja ;

# データセットの分類体系 (dcat:themeTaxonomy) について、統計LODの日本標準産業分類を用いて表すことを示している
dcat:themeTaxonomy <http://data.e-stat.go.jp/lod/ontology/g00200521/code/2010/IndustryClassificationConcept/> ;
dsacat:themeTaxonomy_explanation "日本標準産業分類"@ja ;

dct:rights <http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613480/TermsOfUse> ;

# このカタログに含まれるデータセットを示す
dcat:dataset :ABC-b0613480-5232-4120-8278-ae8583f900b6 ;
.

# データセット
:ABC-b0613480-5232-4120-8278-ae8583f900b6
  rdf:type dcat:Dataset ;
  dct:title "ABC_血圧測定_20180401"@ja ;

  dct:description "高齢者を対象とするモニタ会員が保有する血圧計から、毎日朝夜2回の測定データを通信を介して、クラウドに蓄積・分析し、そこから健康アドバイスをを行うサービスを提供している。本データセットは、匿名化された健康測定データを、PULL型APIにより蓄積されたデータを期間指定で取得することができる。"@ja ;

# データセットの発行日 (dct:issued)、データセットの更新日または修正日 (dct:modified) は、XML Schemaの日付型 (xsd:date) を用いて示している
dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-04-02"^^xsd:date ;

# データセットの情報を記述する言語 (dct:language) について、米国議会の規定する言語コードを用いて、日本語を使うことを示している
dct:language <http://id.loc.gov/vocabulary/iso639-1/ja> ;

# データセットの公開者 (dct:publisher) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:publisher [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
];
dsacat:publisher_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# データセットの作成者 (dct:creator) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:creator [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
];
dsacat:creator_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# データセットの提供頻度 (dct:accrualPeriodicity) について、タプリンコアのコードリストを用いて、毎日提供であることを示している
dct:accrualPeriodicity <http://purl.org/cld/freq/daily> ;
dsacat:accrualPeriodicity_explanation "毎日"@ja ;

dsacat:adaptedPreprocess "未処理"@ja ;
dsacat:countOfData "3000件 (全期間分)"@ja ;
dct:identifier "http://example.com/dataservice/dataset/ABC-b0613479-5232-4120-8278-ae8583f900b6"^^xsd:anyURI ;

# データセットの対象地域 (dct:spatial) について、統計LODの標準地域コードを用いて、日本全国が対象であることを示している
dct:spatial <http://data.e-stat.go.jp/lod/sac/allArea> ;
dsacat:spatial_explanation "日本国内"@ja ;

# データセットの対象期間 (dct:temporal) についてdct:PeriodOfTimeを用いて、開始日と終了日を示している
dct:temporal [
  rdf:type dct:PeriodOfTime ;
  dsacat:hasStartDate "2018-04-01"^^xsd:date ;
  dsacat:hasEndDate "2018-05-30"^^xsd:date ;
];
dsacat:temporal_explanation "2018/04/01から2018/05/30まで"@ja ;

# データセットの主分類 (dcat:theme) について、統計LODの日本標準産業分類を用いて「ヘルスケア(P)」であることを示している

```

```
dcats:theme <http://data.e-stat.go.jp/od/ontology/g00200521/code/2010/industryClassification-P>;
dsacat:theme_explanation "ヘルスケア"@ja;

dcats:keyword "血圧測定"@ja, "最高血圧"@ja, "最低血圧"@ja, "脈拍"@ja, "高齢者"@ja;

# データセットの窓口 (dcats:contactPoint) について、vcard:Kindを用いて、連絡先種別、連絡先名称、担当部署名、電話番号、メールアドレスを示している
dcats:contactPoint [
  rdf:type vcard:Organization;
  vcard:organization-name "〇〇株式会社"@ja;
  vcard:organization-unit "データサービス事業部カスタマサポート部"@ja;
  vcard:hasTelephone [
    vcard:hasValue "tel:+81-3-XXXX-XXXX";
  ];
  vcard:hasEmail "mailto:aaaa@bbbb.co.jp";
];

dsacat:contactPoint_explanation "〇〇株式会社データサービス事業部カスタマサポート部、 電話番号: tel:+81-3-XXXX-XXXX、 メールアドレス:
mailto:aaaa@bbbb.co.jp"@ja;

dcats:landingPage <http://example.com/landingPage/1>;

# このデータセットに対応する配信を示す
dcats:distribution :distribution-002;

# このデータセットに対応するデータ詳細を示す
dsacat:dataDetail :data-detail-002;

# このデータセットに対応するデータ利用条件を示す
dsacat:dataTermsOfUse :data-TermsOfUse-002;

# このデータセットに対応するデータジャケットを示す
dsacat:dataJacket ABC:dataJacket-002;

# 配信
:distribution-002
  rdf:type dcats:Distribution;
  dct:title "血圧測定データを取得するPULL型API"@ja;
  dct:description "モニタが測定した血圧データは、データ流通市場のストレージ内にリアルタイムで蓄積され、契約したデータ利用者は、取得したい期間を指定することでAPIにより蓄積された全モニタのデータを取得することができる。"@ja;
  dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date;
  dct:rights <http://example.com/RightStatements2>;
  dcats:accessURL <https://example.com/data/distribution/api/get/>;
  dcats:mediaType <http://www.iana.org/assignments/media-types/application/json>;
  dsacat:mediaType_explanation "json"@ja;

# 大構造: データジャケット部
# データジャケット
ABC:dataJacket-002
  rdf:type dj:DataJacket;
  dct:title "高齢者会員の日々の血圧測定データ"@ja;
  dct:description "高齢者を対象とするモニタ会員が保有する血圧計から、毎日朝夜2回の測定データを通信を介して蓄積したもの。日常的にデータをクラウドに蓄積しているため、健康診断データよりもきめ細かく、病気の罹患時の検査データにはない正常時のデータまで含むことから、分析によって実生活に役立つ細やかな健康アドバイスは可能となる。また、PULL型APIにより匿名化されたデータを期間指定で取得することができることから、学術的あるいは医療技術の改良に用いることも期待できる。"@ja;

# データセットの作成者 (dct:creator) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:creator [
  rdf:type foaf:Organization;
  foaf:name "〇〇株式会社"@ja;
];
dsacat:creator_explanation "〇〇株式会社"@ja;

dct:publisher <http://example.com/DataPublisher>;
dsacat:publisher_explanation "example.com提供"@ja;

dct:provenance "高齢者会員の健康状態を観察し、アドバイスを行うサービスが利用目的。自動血圧血圧計により、本人自身により測定を行うことにより取得。測定時間帯は、朝7:00-10:00、夜20:00-24:00の間で測定。さらに、測定対象者に関するメタデータとして、年齢層、性別、身長、体重、運動量なども付随して、データを提供。"@ja;

dj:sharingPolicy "データセットの購入により共有可となります。"@ja;
dct:license <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>;
dsacat:license_explanation "CC BY 4.0";

# データセットの種類 (dcats:mediaType) についての説明を示している
dcats:mediaType [
  rdf:type dct:MediaTypeOrExtent;
  rdfs:comment "測定日時毎に測定された数値"@ja;
];
dj:variable "年"@ja, "月"@ja, "日"@ja, "時間帯"@ja, "最高血圧"@ja, "最低血圧"@ja, "年齢層"@ja, "性別"@ja, "身長"@ja, "体重"@ja, "運動量"@ja;
dcats:landingPage <http://example.com/dataservice/dataset/ABC-b0613480-5232-4120-8278-ae8583f900b6/index>;

dj:analysis "血圧に関する長期間、大規模な治験データを蓄積データに基づき、モニタの属性や環境などと相関や予測モデルを開発することが可能。"@ja;
dj:outcome "高血圧予防"@ja;
dj:anticipation "測定者の年齢や活動量などに即した健康予防のアドバイス"@ja;
dj:comment "本データはXXで活用事例があります。"@ja;

# このデータジャケットに対応するデータセットを示す
dsacat:dataset :ABC-b0613480-5232-4120-8278-ae8583f900b6;

# 大構造: データ詳細部
# データ詳細
: data-detail-002
  rdfs:subClassOf dsacat:DataDetail;
  rdf:type dsacat:SensorDataDetail;

# このデータ詳細部に含まれる観測活動を示す
dsacat:observation :observation-002;

# 観測活動
:observation-002
  rdf:type sosa:Observation;
  rdfs:label "高齢者を対象とした生活空間での血圧測定"@ja;
  rdfs:comment "家庭生活をしている高齢者の集団対象者に対して血圧測定する。・・・"@ja;
  rdfs:seeAlso <http://example.com/dataset/observation/document-1>;
  sosa:madeBySensor :sensor-001;
  sosa:hasFeatureOfInterest :featureOfInterest-002;
  sosa:observedProperty :observedProperty-002;
```

```

dsacat:platform :platform-002:

# 観測活動の期間 (sosa:phenomenonTime) についての説明を示している
sosa:phenomenonTime [
  rdf:type time:Interval ;
  dct:description " 血圧測定の期間は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00 - 10:00の朝計測時間帯と 19:00 - 2:00の夜計測時間帯である。"@ja ;
] ;

dsacat:phenomenonTime_explanation " 血圧測定の期間は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00 - 10:00の朝計測時間帯と 19:00 - 2:00の夜計測時間帯である。"@ja ;

# 観測活動の場所 (dct:spatial) についての説明を示している
dct:spatial <http://data.e-stat.go.jp/lod/sac/allArea> ;
dsacat:spatial_explanation " 測定対象者の居住場所 (日本国内) "@ja ;
.

# センサ
:sensor-002
rdf:type sosa:Sensor ;
rdfs:label " 血圧計HEM-7281T"@ja ;

rdfs:comment " 朝と夜に測定した血圧を個別に管理し、朝の1週間の平均値が家庭における高血圧の基準値「最高135mmHg/最低85mmHg」を超えた場合には「早朝高血圧マーク」が点灯。「早朝高血圧」の確認に役立ちます。また、「朝/晩平均ボタン」を押すと、それぞれの週平均値を表示します"@ja ;

rdfs:seeAlso <https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf> ;
sosa:observes :observedProperty-002 ;
.

# 観測対象
:featureOfInterest-002
rdf:type sosa:FeatureOfInterest ;
rdfs:label " 健康サークル血圧測定対象者グループ"@ja ;
rdfs:comment " 健康サークル会員メンバーである家庭生活をしている高齢の集団対象者"@ja ;
rdfs:seeAlso <http://example.com/dataset/observation/document-2> ;
ssn:hasProperty :observedProperty-002 ;
.

# 観測特性
:observedProperty-002
rdf:type sosa:ObservableProperty ;
rdfs:label " 最高血圧"@ja ;
rdfs:comment " 左心室から大動脈弁を出た直後の大動脈内圧である。"@ja ;
rdfs:seeAlso <https://ja.wikipedia.org/wiki/血圧> ;
qudt-1-1:unit "qudt-unit-1-1:MillimeterOfMercury" ;
dsacat:qudt-1-1_unit_explanation "mmHG" ;
.

# 観測プラットフォーム
:platform-002
rdf:type sosa:Platform ;
rdfs:label " 血圧計HEM-7281T"@ja ;

rdfs:comment " 自動血圧計には、血圧測定センサ、温度センサ、脈拍センサなどが搭載されている。そのため、血圧計自体は、観測プラットフォームとして機能する。"@ja ;

rdfs:seeAlso <https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf> ;
.

# 大構造: データ利用条件部
# データ利用条件
:data-TermsOfUse-002
rdf:type dsacat:DataTermsOfUse ;

# このデータ利用条件部に含まれる契約ポリシーを示す
dsacat:tradingPolicy :tradingPolicy-002 ;

# このデータ利用条件部に含まれる利用条件を示す
dsacat:termsOfUse :termsOfUse-002 ;

# このデータ利用条件部に含まれるデータ保護要件を示す
dsacat:privacyPolicy :privacyPolicy-002;

# このデータ利用条件部に含まれる利用期間を示す
dsacat:usagePeriod :usagePeriod-002 ;

# このデータ利用条件部に含まれる価格および支払いを示す
dsacat:pricing :pricing-002;

# このデータ利用条件部に含まれる保証を示す
dsacat:warranty :warranty-002 ;
.

# 契約ポリシー
:tradingPolicy-002
rdf:type dsacat:TradingPolicy ;
dsacat:contractType " 利用許諾"@ja ;
dsacat:nda " 求める"@ja ;
dsacat:allowedUsage " 商用利用"@ja ;
.

# 利用条件
:termsOfUse-002
rdf:type dsacat:TermsOfUse ;
dsacat:monitoring " システムによる管理・監視あり"@ja ;
dsacat:redistributionRange " 自社"@ja ;
dsacat:redistributionRequirement " 統計情報として処理"@ja ;
dsacat:permissibleRecipient " 委託先の購入は禁止"@ja ;
dsacat:permissibleRegion " 日本"@ja, "EU" ;
dsacat:notices " 取得したデータを再配布や販売は禁止する。"@ja ;
dsacat:rightsOfDerivativeWork " データ提供者"@ja ;
.

# データ保護要件
:privacyPolicy-002
rdf:type dsacat:PrivacyPolicy ;
dsacat:containedPersonalDataType " 個人情報 (要配慮個人情報を含まない) "@ja ;
dsacat:privacyProtectionRule " Pマークを取得していることが望ましい"@ja ;
dsacat:dataManagementRequirement " 取得したデータは、契約対象者しかアクセスできない場所に保管すること"@ja ;
.

# 利用期間
:usagePeriod-002
rdf:type dsacat:UsagePeriod ;

```

```
# データの有効期間(dsacat:effectivePeriodOfData)についてdct:PeriodOfTimeを用いて、開始日と終了日を示している
dsacat:effectivePeriodOfData [
  rdf:type dct:PeriodOfTime ;
  dsacat:hasStartDate "2018-04-01"^^xsd:date ;
  dsacat:hasEndDate "2018-09-30"^^xsd:date ;
] ;
dsacat:effectivePeriodOfData_explanation "2018/04/01から2018/09/30まで"@ja ;

dsacat:expirationPeriod "P6M"^^xsd:duration ;
dsacat:expirationPeriod_explanation "6カ月"@ja ;
.

# 価格および支払い
:pricing-002
  rdf:type dsacat:Pricing ;
  dsacat:billingType "従量課金"@ja ;
  dsacat:meteringUnit "データ数あたり"@ja ;

# 価格帯(dsacat:priceRange)についてschema:PriceSpecificationを用いて、下限価格、上限価格と通貨単位を示している
dsacat:priceRange [
  rdf:type schema:PriceSpecification ;
  schema:minPrice "100"^^xsd:decimal ;
  schema:maxPrice "300"^^xsd:decimal ;
  schema:priceCurrency "JPY" ;
] ;
dsacat:priceRange_explanation "100円～300円"@ja ;

dsacat:noticesOfPrice "長期契約にて優待価格で提供"@ja ;
dsacat:billingPeriod "毎月"@ja ;
.

# 保証
:warranty-002
  rdf:type dsacat:Warranty ;
  dsacat:expressWarranty "データ紛失した場合、要求があれば再度ダウンロードを可能にします"@ja ;
  dsacat:governingLaw "日本国"@ja ;
.
```

## データカタログ作成ガイドラインV2.1 付録F 項目定義一覧 サンプル値3のRDF表記例

```

@prefix : <http://example.com/dataservice/datacatalog/> .
@prefix dcat: <http://www.w3.org/ns/dcat#> .
@prefix dct: <http://purl.org/dc/terms/> .
@prefix dj: <http://datajacket.org/vocab/datajacket4data/> .
@prefix dsacat: <> . # 準備中
@prefix foaf: <http://xmlns.com/foaf/0.1/> .
@prefix qudt-1-1: <http://qudt.org/1.1/schema/qudt#> .
@prefix rdf: <http://www.w3.org/1999/02/22-rdf-syntax-ns#> .
@prefix rdfs: <http://www.w3.org/2000/01/rdf-schema#> .
@prefix schema: <http://schema.org/> .
@prefix skos: <http://www.w3.org/2004/02/skos/core#> .
@prefix sosa: <http://www.w3.org/ns/sosa/> .
@prefix ssn: <http://www.w3.org/ns/ssn/> .
@prefix time: <http://www.w3.org/2006/time#> .
@prefix vcard: <http://www.w3.org/2006/vcard/ns#> .
@prefix xsd: <http://www.w3.org/2001/XMLSchema#> .
@prefix ABC: <http://example.com/dataservice/datacatalog/> .

# データカタログ作成ガイドラインV2.1, 付録項目定義一覧のサンプル値3をもとに作成

# 大構造: データカタログ本体部
# カタログ
ABC:ABC-b0613481
  rdf:type dcat:Catalog ;
  dct:identifier "http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613481/"^^xsd:anyURI ;
  dct:title "健康データマーケットプレイス"@ja ;
  dct:description "インターネットで取得可能な健康測定データのカタログ"@ja ;

# カタログの公開日 (dct:issued)、カタログの最終更新日 (dct:modified) は、XML Schemaの日付型 (xsd:date) を用いて示している
dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-05-01"^^xsd:date ;

# カタログの情報を記述する言語 (dct:language) について、米国議会の規定する言語コードを用いて、日本語を使うことを示している
dct:language <http://id.loc.gov/vocabulary/iso639-1/ja> ;

foaf:homepage <http://example.com/HomePage/1> ;

# カタログの公開者 (dct:publisher) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:publisher [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
] ;
dsacat:publisher_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# カタログの対象地域 (dct:spatial) について、DBpediaを用いて、関西が対象であることを示している
dct:spatial <http://ja.dbpedia.org/page/関西> ;
dsacat:spatial_explanation "関西"@ja ;

# データセットの分類体系 (dcat:themeTaxonomy) について、統計LODの日本標準産業分類を用いて表すことを示している
dcat:themeTaxonomy <http://data.e-stat.go.jp/lod/ontology/g00200521/code/2010/IndustryClassificationConcept/> ;
dsacat:themeTaxonomy_explanation "日本標準産業分類"@ja ;

dct:rights <http://example.com/dataservice/datacatalog/ABC-b0613481/TermsOfUse> ;

# このカタログに含まれるデータセットを示す
dcat:dataset :ABC-b0613481-5232-4120-8278-ae8583f900b6 ;
.

# データセット
:ABC-b0613481-5232-4120-8278-ae8583f900b6
  rdf:type dcat:Dataset ;
  dct:title "ABC_血圧測定_20180401"@ja ;

  dct:description "高齢者を対象とするモニタ会員が保有する血圧計から、毎日朝夜の2回の測定データを通信を介して、クラウドに蓄積・分析し、そこから健康アドバイスを行うサービスを提供している。本データセットは、匿名化された健康測定データから週単位でファイルが作成され、ダウンロードができる。"@ja ;

# データセットの発行日 (dct:issued)、データセットの更新日または修正日 (dct:modified) は、XML Schemaの日付型 (xsd:date) を用いて示している
dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-04-02"^^xsd:date ;

# データセットの情報を記述する言語 (dct:language) について、米国議会の規定する言語コードを用いて、日本語を使うことを示している
dct:language <http://id.loc.gov/vocabulary/iso639-1/ja> ;

# データセットの公開者 (dct:publisher) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:publisher [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
] ;
dsacat:publisher_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# データセットの作成者 (dct:creator) について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:creator [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;
] ;
dsacat:creator_explanation "〇〇株式会社 データサービス事業部"@ja ;

# データセットの提供頻度 (dct:accrualPeriodicity) について、ダブリンコアのコードリストを用いて、毎週提供であることを示している
dct:accrualPeriodicity <http://purl.org/cld/freq/weekly> ;
dsacat:accrualPeriodicity_explanation "毎週"@ja ;

dsacat:adaptedPreprocess "未処理"@ja ;
dsacat:countOfData "350件 (1週間分)"@ja ;
dct:identifier "http://example.com/dataservice/dataset/ABC-b0613481-5232-4120-8278-ae8583f900b6/"^^xsd:anyURI ;

# データセットの対象地域 (dct:spatial) について、統計LODの標準地域コードを用いて、日本全国が対象であることを示している
dct:spatial <http://data.e-stat.go.jp/lod/sac/allArea> ;
dsacat:spatial_explanation "日本国内"@ja ;

# データセットの対象期間 (dct:temporal) についてdct:PeriodOfTimeを用いて、開始日と終了日を示している
dct:temporal [
  rdf:type dct:PeriodOfTime ;
  dsacat:hasStartDate "2018-04-01"^^xsd:date ;
  dsacat:hasEndDate "2018-05-30"^^xsd:date ;
] ;
dsacat:temporal_explanation "2018/04/01から2018/05/30まで"@ja ;

# データセットの主分類 (dcat:theme) について、統計LODの日本標準産業分類を用いて「ヘルスケア (P)」であることを示している
dcat:theme <http://data.e-stat.go.jp/lod/ontology/g00200521/code/2010/industryClassification-P> ;
dsacat:theme_explanation "ヘルスケア"@ja ;

```

```

dcat:keyword "血圧測定"@ja, "最高血圧"@ja, "最低血圧"@ja, "脈拍"@ja, "高齢者"@ja ;

# データセットの窓口(dcat:contactPoint)について、vcard:Kindを用いて、連絡先種別、連絡先名称、担当部署名、電話番号、メールアドレスを示している
dcat:contactPoint [
  rdf:type vcard:Organization ;
  vcard:organization-name "〇〇株式会社"@ja ;
  vcard:organization-unit "データサービス事業部カスタマサポート部"@ja ;
  vcard:hasTelephone [
    vcard:hasValue "tel:+81-3-XXXX-XXXX" ;
  ] ;
  vcard:hasEmail "mailto:aaaa@bbbb.co.jp" ;
] ;

dsacat:contactPoint_explanation "〇〇株式会社データサービス事業部カスタマサポート部、 電話番号 : tel:+81-3-XXXX-XXXX、 メールアドレス :
mailto:aaaa@bbbb.co.jp"@ja ;

dcat:landingPage <http://example.com/landingPage/1> ;

# このデータセットに対応する配信を示す
dcat:distribution :distribution-003 ;

# このデータセットに対応するデータ詳細を示す
dsacat:dataDetail :data-detail-003 ;

# このデータセットに対応するデータ利用条件を示す
dsacat:dataTermsOfUse :data-TermsOfUse-003 ;

# このデータセットに対応するデータジャケットを示す
dsacat:dataJacket ABC:dataJacket-003 ;

# 配信
:distribution-003
rdf:type dcat:Distribution ;
dct:title "ダウンロード可能なファイル"@ja ;
dct:description "モニタが測定した血圧データは、データ流通市場のストレージ内にリアルタイムで蓄積されます。1週間単位でファイルが作成されて、ダウンロード用のページに登録されます。測定期間中は毎週月曜に先週分のファイルが登録されます。"@ja ;
dct:issued "2018-04-01"^^xsd:date ;
dct:modified "2018-05-14"^^xsd:date ;
dct:rights <http://example.com/RightStatements3> ;
dcat:downloadURL <https://example.com/data/distribution/datafiles/download> ;
dcat:byteSize "100000"^^xsd:integer ;
dcat:mediaType <http://www.iana.org/assignments/media-types/application/json> ;
dsacat:mediaType_explanation "csv"@ja ;

# 大構造: データジャケット部
# データジャケット
ABC:dataJacket-003
rdf:type dj:DataJacket ;
dct:title "高齢者会員の日々の血圧測定データ"@ja ;
dct:description "毎日朝夜の2回の測定データを通信を介して蓄積したもので、日常的にデータをクラウドに蓄積しているため、健康診断データよりもきめ細かく、病気の罹患時の検査データにはない正常時のデータまで含むことから、分析により実生活において細やかな健康アドバイスは可能となる。また、匿名化されたデータを期間指定で取得することができることから、学術的あるいは医療技術の改良に用いることも期待できる。"@ja ;

# データセットの作成者(dct:creator)について、foaf:Agentクラスを用いて、エージェント種別は組織であることと、エージェント名称を示している
dct:creator [
  rdf:type foaf:Organization ;
  foaf:name "〇〇株式会社"@ja ;
] ;
dsacat:creator_explanation "〇〇株式会社"@ja ;

dct:publisher <http://example.com/DataPublisher> ;
dsacat:publisher_explanation "example.com提供"@ja ;

dct:provenance "高齢者会員の健康状態を観察し、アドバイスをを行うサービスが利用目的。自動血圧血圧計により、本人自身により測定を行うことにより取得。測定時間帯は、朝7:00-10:00、夜20:00-24:00の間で測定。さらに、測定対象者に関するメタデータとして、年齢層、性別、身長、体重、運動量なども付随して、データを提供。"@ja ;
dj:sharingPolicy "データセットの購入により共有可となります。"@ja ;
dct:license <https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/> ;
dsacat:license_explanation "CC BY 4.0" ;

# データセットの種類(dcat:mediaType)についての説明を示している
dcat:mediaType [
  rdf:type dct:MediaTypeOrExtent ;
  rdfs:comment "数値"@ja ;
] ;

# データセットの保存形式(dct:format)についての説明を示している
dct:format [
  rdf:type dct:MediaTypeOrExtent ;
  rdfs:comment "csv" ;
] ;

dj:variable "年"@ja, "月"@ja, "日"@ja, "時間帯"@ja, "最高血圧"@ja, "最低血圧"@ja, "年齢層"@ja, "性別"@ja, "身長"@ja, "体重"@ja, "運動量"@ja ;
dcat:landingPage <https://example.com/data/distribution/datafiles/download> ;

dj:analysis "血圧に関する長期間、大規模な治験データを蓄積データに基づき、モニタの属性や環境などと相関や予測モデルを開発することが可能。"@ja ;
dj:outcome "高血圧予防"@ja ;
dj:anticipation "測定者の年齢や活動量などに即した健康予防のアドバイス"@ja ;
dj:comment "本データはXXで活用事例があります。"@ja ;

# このデータジャケットに対応するデータセットを示す
dsacat:dataset :ABC-b0613481-5232-4120-8278-ae8583f900b6 ;

# 大構造: データ詳細部
# データ詳細
:data-detail-003
rdfs:subClassOf dsacat:DataDetail ;
rdf:type dsacat:SensorDataDetail ;

# このデータ詳細部に含まれる観測活動を示す
dsacat:observation :observation-003 ;

# 観測活動
:observation-003
rdf:type sosa:Observation ;

```

```

rdfs:label "高齢者を対象とした生活空間での血圧測定"@ja ;
rdfs:comment "家庭生活をしている高齢の集団対象者に対して血圧測定する。・・・"@ja ;
rdfs:seeAlso <http://example.com/dataset/observation/document-1> ;
sosa:madeBySensor :sensor-003;
sosa:hasFeatureOfInterest :featureOfInterest-003 ;
sosa:observedProperty :observedProperty-003 ;
dsacat:platform :platform-003 ;

# 観測活動の期間(sosa:phenomenonTime)についての説明を示している
sosa:phenomenonTime [
  rdf:type time:Interval ;
  dct:description "血圧測定の期間は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00 - 10:00の朝計測時間帯と 19:00 - 2:00の夜計測時間帯である。"@ja ;
] ;
dsacat:phenomenonTime_explanation "血圧測定の期間は、2018/04/01-2018/05/30である。1日2回の計測時間帯は、4:00 - 10:00の朝計測時間帯と 19:00 - 2:00の夜計測時間帯である。"@ja ;

# 観測活動の場所(dct:spatial)についての説明を示している
dct:spatial <http://data.e-stat.go.jp/lod/sac/allArea> ;
dsacat:spatial_explanation "測定対象者の居住場所(日本国内)"@ja ;

# センサ
:sensor-003
rdf:type sosa:Sensor ;
rdfs:label "血圧計HEM-7281T"@ja ;
rdfs:comment "朝と夜に測定した血圧を個別に管理し、朝の1週間の平均値が家庭における高血圧の基準値「最高135mmHg/最低85mmHg」を超えた場合には「早朝高血圧マーク」が点灯。「早朝高血圧」の確認に役立ちます。また、「朝/晩平均ボタン」を押すと、それぞれの週平均値を表示します"@ja ;
rdfs:seeAlso <https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf> ;
sosa:observes :observedProperty-001 ;

# 観測対象
:featureOfInterest-003
rdf:type sosa:FeatureOfInterest ;
rdfs:label "健康サークル血圧測定対象者グループ"@ja ;
rdfs:comment "健康サークル会員メンバーである家庭生活をしている高齢の集団対象者"@ja ;
rdfs:seeAlso <http://example.com/dataset/observation/document-2> ;
ssn:hasProperty :observedProperty-001 ;

# 観測特性
:observedProperty-003
rdf:type sosa:ObservableProperty ;
rdfs:label "最高血圧"@ja ;
rdfs:comment "左心室から大動脈弁を出た直後の大動脈内圧である。"@ja ;
rdfs:seeAlso <https://ja.wikipedia.org/wiki/血圧> ;
qudt-1-1:unit "qudt-unit-1-1:MillimeterOfMercury" ;
dsacat:qudt-1-1_unit_explanation "mmHG" ;

# 観測プラットフォーム
:platform-003
rdf:type sosa:Platform ;
rdfs:label "血圧計HEM-7281T"@ja ;
rdfs:comment "自動血圧計には、血圧測定センサ、温度センサ、脈拍センサなどが搭載されている。そのため、血圧計自体は、観測プラットフォームとして機能する。"@ja ;
rdfs:seeAlso <https://example.com/support/download/manual/pdf/HEM-1234.pdf> ;

# 大構造: データ利用条件部
# データ利用条件
:data-TermsOfUse-003
rdf:type dsacat:DataTermsOfUse ;

# このデータ利用条件部に含まれる契約ポリシーを示す
dsacat:tradingPolicy :tradingPolicy-003 ;

# このデータ利用条件部に含まれる利用条件を示す
dsacat:termsOfUse :termsOfUse-003 ;

# このデータ利用条件部に含まれるデータ保護要件を示す
dsacat:privacyPolicy :privacyPolicy-003 ;

# このデータ利用条件部に含まれる利用期間を示す
dsacat:usagePeriod :usagePeriod-003 ;

# このデータ利用条件部に含まれる価格および支払いを示す
dsacat:pricing :pricing-003 ;

# このデータ利用条件部に含まれる保証を示す
dsacat:warranty :warranty-003 ;

# 契約ポリシー
:tradingPolicy-003
rdf:type dsacat:TradingPolicy ;
dsacat:contractType "利用許諾"@ja ;
dsacat:nda "求める"@ja ;
dsacat:allowedUsage "商用利用"@ja ;

# 利用条件
:termsOfUse-003
rdf:type dsacat:TermsOfUse ;
dsacat:monitoring "システムによる管理・監視あり"@ja ;
dsacat:redistributionRange "自社"@ja ;
dsacat:redistributionRequirement "統計情報として処理"@ja ;
dsacat:permissibleRecipient "委託先の購入は禁止"@ja ;
dsacat:permissibleRegion "日本"@ja, "EU" ;
dsacat:notices "取得したデータを再配布や販売は禁止する。"@ja ;
dsacat:rightsOfDerivativeWork "データ提供者"@ja ;

# データ保護要件
:privacyPolicy-003
rdf:type dsacat:PrivacyPolicy ;
dsacat:containedPersonalDataType "個人情報(要配慮個人情報を含まない)"@ja ;
dsacat:privacyProtectionRule "Pマークを取得していることが望ましい"@ja ;
dsacat:dataManagementRequirement "取得したデータは、契約対象者しかアクセスできない場所に保管すること"@ja ;

```

```
# 利用期間
:usagePeriod-003
  rdf:type dsacat:UsagePeriod ;

  # データの有効期間(dsacat:effectivePeriodOfData)についてdct:PeriodOfTimeを用いて、開始日と終了日を示している
  dsacat:effectivePeriodOfData [
    rdf:type dct:PeriodOfTime ;
    dsacat:hasStartDate "2018-04-01"^^xsd:date ;
    dsacat:hasEndDate "2018-09-30"^^xsd:date ;
  ] ;
  dsacat:effectivePeriodOfData_explanation "2018/04/01から2018/09/30まで"@ja ;

  dsacat:expirationPeriod "P6M"^^xsd:duration ;
  dsacat:expirationPeriod_explanation "6カ月"@ja ;

# 価格および支払い
:pricing-003
  rdf:type dsacat:Pricing ;
  dsacat:billingType "従量課金"@ja ;
  dsacat:meteringUnit "ダウンロード回数あたり"@ja ;

  # 価格帯(dsacat:priceRange)についてschema:PriceSpecificationを用いて、価格と通貨単位を示している
  dsacat:priceRange [
    rdf:type schema:PriceSpecification ;
    schema:price "200"^^xsd:decimal ;
    schema:priceCurrency "JPY" ;
  ] ;
  dsacat:priceRange_explanation "200円"@ja ;

  dsacat:noticesOfPrice "サンプルデータファイルを提供"@ja ;
  dsacat:billingPeriod "毎月"@ja ;

# 保証
:warranty-003
  rdf:type dsacat:Warranty ;
  dsacat:expressWarranty "データ紛失した場合、要求があれば再度ダウンロードを可能にします"@ja ;
  dsacat:governingLaw "日本国"@ja ;
```

**この文書について**

|          |  |
|----------|--|
| 名称       | データカタログ作成ガイドラインV2.1 付録F. データ項目定義書一覧  |
| ファイル名    | 210618-D23-DataCatalogGuidelineV21-AppF-gl-tecst.pdf   |
| 掲載URL    | <a href="https://data-society-alliance.org/survey-research/datacatalogguideline/">https://data-society-alliance.org/survey-research/datacatalogguideline/</a>  |
| 概要       | 一般社団法人データ社会推進協議会(DSA)技術基準検討委員会が策定した「データカタログ作成ガイドラインV2.1」の付録文書である。データを流通するために利用するデータカタログのデータ項目についてDSAの定義を示している。   |
| ガイドライン本文 | データカタログ作成ガイドラインV2.1<br><a href="https://data-society-alliance.org/wp-content/uploads/2021/06/210618-D23-DataCatalogGuidelineV21-gl-tecst.pdf">https://data-society-alliance.org/wp-content/uploads/2021/06/210618-D23-DataCatalogGuidelineV21-gl-tecst.pdf</a> |

**基本情報**

|            |                                |
|------------|--------------------------------|
| DSA基準文書区分  | ガイドライン                         |
| 作成者        | 一般社団法人データ社会推進協議会 4011005007414 |
| 公開者        | 一般社団法人データ社会推進協議会 4011005007414 |
| 著作権者       | 一般社団法人データ社会推進協議会 4011005007414 |
| 発行日        | 2021年5月26日                     |
| 公開日        | 2021年6月18日                     |
| 作成アプリケーション | Microsoft Excel                |
| 公開形式       | PDF                            |
| 公開ファイル容量   | 1,323KB                        |
| ページ数       | 22                             |

**利用条件**

本書を利用したこと、利用しなかったことにより直接または間接に生じた損害に対して、DSAは一切の責任を負いません。  
本書を組織や団体として活用される際は、DSAへご一報いただければ幸いです。

**本書に関するお問い合わせ**

|                  |   |
|------------------|---|
| 一般社団法人データ社会推進協議会 | 4011005007414   |
| E-mail           | <a href="mailto:info@data-society-alliance.org">info@data-society-alliance.org</a>                  |
| ホームページ           | <a href="https://data-society-alliance.org/contact/">https://data-society-alliance.org/contact/</a> |

